THE FUTURE OF ROTARY
IS IN YOUR HANDS

RI第2660地区2009−2010年度

地区大会プログラム

開催日

第1日　2010年2月26日(金)
リーガロイヤルホテル

第2日　2010年2月27日(土)
大阪国際会議場

ホストクラブ　：　大阪西南ロータリークラブ

お詫びと訂正

プログラム　18ページに誤りがございました。謹んでお詫び致しますと共に、下記の通り、訂正申し上げます。

記

（誤）RI元理事　重田　正信様
（正）RI元理事　重田　政信様

ＲＩ第2660地区 2009－2010年度

地区大会プログラム目次

大会プログラム　第1日　2月26日（金）……2
　　第2日　2月27日（土）……4
国際ロータリー会長メッセージ
　国際ロータリー会長 ジョン・ケニー……6
国際ロータリー会長略歴
　国際ロータリー会長 ジョン・ケニー……7
国際ロータリー会長代理略歴
　国際ロータリー会長代理 ビチャイ・ラタクル……8
国際ロータリー会長代理ご挨拶
　国際ロータリー会長代理 ビチャイ・ラタクル……9
ガバナー挨拶……ガバナー 大谷　透 10
ガバナー略歴……ガバナー 大谷　透 11
大会委員長挨拶……大会委員長 丹羽　健二 12
歓迎のことば……ホストクラブ会長 藤本　和茂 13
ガバナー・エレクト略歴 2009－10年度ガバナー・エレクト 松本新太郎 14
ガバナー・ノミニー略歴 2009－10年度ガバナー・ノミニー 岡部　泰艦 15
祝辞……大阪府知事 橋下　徹 16
祝辞……大阪市長 平松　邦夫 17
ご来賓……18
地区関係・他地区関係……19
RI会長代理ウエルカムセレモニーでのスピーチ
　国際ロータリー会長代理 ビチャイ・ラタクル……20
RI会長代理本会議でのスピーチ・RI現況報告
　国際ロータリー会長代理 ビチャイ・ラタクル……24
地区現況報告書……ガバナー 大谷　透 36
新世代グループ……44
表彰……46
出席クラブ……56
記念講演……57
オープニングセッション1……作家 津本　陽 58
オープニングセッション2……スポーツジャーナリスト 二宮　清純 59
オープニングセッション3……昇　幹夫 60
　……落語家 笑福亭松喬 61
会員家族の集い……イルカ 62
RI会長代理歓迎晩餐会……関西二期会 63
本会議……相愛大学 ストリングオーケストラ 64
　……米山奨学生 金　守基 64
物故会員……65
大会役員……66
大会委員会……67
大会実行委員会……68
会場案内図……リーガロイヤルホテル2F 70
会場案内図……リーガロイヤルホテル3F 72
会場案内図……大阪国際会議場メインホール 74
ロータリーソング……76

大会プログラム（第１日）

■ THE FUTURE OF ROTARY IS IN YOUR HANDS ■

大会第１日　2010年2月26日(金)

総合受付

12:00～16:30　リーガロイヤルホテル　タワーウイング3階

友愛の広場

リーガロイヤルホテル　タワーウイング3階　ラウンジ

12:00～18:00

コーヒー（ドリンクサービス）の提供とともに、来場者に地区委員会の活動をわかりやすく紹介します。各地区委員会の個性溢れる展示をお楽しみください。

オープニングセッション１（会長幹事懇談会）

リーガロイヤルホテル　タワーウイング2階　桐の間

12:30　開場

13:00　開会

開会挨拶　ガバナー　大谷　透

大会決議案上程承認 大会決議委員長／パストガバナー　宮田　宏章

講演　作家　津本　陽氏

「危機における決断～戦国武将に学ぶ～」

14:30　閉会

オープニングセッション２

リーガロイヤルホテル　ウエストウイング2階　菊の間

12:30　開場

13:00　開会

講演　スポーツジャーナリスト　二宮　清純氏

「勝者の思考法」

14:30　閉会

オープニングセッション３

リーガロイヤルホテル　タワーウイング2階　桂の間

12:30　開場

13:00　開会

講演

「日本笑い学会」副会長／「元気で長生き研究所」所長　産婦人科医　昇　幹夫氏

「笑いの処方箋～笑いと長寿の科学」

講演・落語　落語家　笑福亭松喬師

「落語で笑って健康・長寿」

14:30　閉会

大会プログラム（第1日）

■ THE FUTURE OF ROTARY IS IN YOUR HANDS ■

ウエルカムセレモニー

リーガロイヤルホテル　タワーウイング3階　光琳の間

14:30　開場
15:00　開会
　開会点鐘　ガバナー　大谷　透
　国歌・ロータリーソング斉唱
　開会挨拶　大会委員長　丹羽　健二
　RI会長代理ならびに来賓紹介　ガバナー　大谷　透
　ガバナー挨拶　ガバナー　大谷　透
　RI会長代理挨拶　RI会長代理　ビチャイ・ラタクル
　閉会点鐘　ガバナー　大谷　透
15:50　閉会

イルカ・アコースティックライブ

リーガロイヤルホテル　タワーウイング3階　ロイヤルホール

15:50　開場
16:20　開演
　「イルカ・アコースティックライブ」
17:30　閉演

RI会長代理歓迎晩餐会

リーガロイヤルホテル　タワーウイング3階　光琳の間

17:00　登録受付
18:00　開会
　RI会長代理ならびに来賓紹介
　ガバナー挨拶　ガバナー　大谷　透
　RI会長代理挨拶　RI会長代理　ビチャイ・ラタクル
　乾杯　RI理事エレクト　近藤　雅臣
　お食事・ご歓談
　歓迎催し　関西二期会トリプルカルテット
　「想い出の映画音楽」
　閉会挨拶　ホストクラブ会長　藤本　和茂
　ロータリーソング「手に手つないで」
20:30　閉会

大会プログラム（第２日）

■ THE FUTURE OF ROTARY IS IN YOUR HANDS ■

大会第２日　2010年2月27日（土）

友愛の広場

大阪国際会議場　5階　ホワイエ

12:00～17:00

呈茶・コーヒー（ドリンクサービス）の提供とともに、来場者に地区委員会の活動をわかりやすく紹介します。各地区委員会の個性溢れる展示をお楽しみください。

本会議

大阪国際会議場　5階　メインホール

11:00　登録受付

12:30　ウェルカム演奏　　相愛大学ストリングオーケストラ

12:40　開会

RI会長代理入場

開会点鐘　　ガバナー　大谷　透

国歌斉唱

タイ王国国歌斉唱

ロータリーソング斉唱　「奉仕の理想」

開会挨拶　　大会委員長　丹羽　健二

RI会長代理紹介　　ガバナー　大谷　透

来賓及びパスト・ガバナー紹介　ガバナー　大谷　透

来賓祝辞　　大阪市長　平松　邦夫

参加クラブ紹介

新世代グループ紹介

- ローターアクトクラブ
- インターアクトクラブ
- ロータリー財団国際親善奨学生・PSC
- GSE派遣団員・GSEアルムニ
- 青少年交換学生・ROTEX
- 米山奨学生・米山学友会
- チームライラ

物故会員に黙祷

ガバナー挨拶・地区現況報告　ガバナー　大谷　透

RI会長代理挨拶・RI現況報告

RI会長代理　ビチャイ・ラタクル

表彰

米山奨学生　学友ホームカミング報告

米山学友　金　守基

信任状委員会報告
信任状委員会委員長／パスト・ガバナー　岩田　宙造
選挙委員会報告
選挙委員会委員長／パスト・ガバナー　神崎　茂
大会決議案上程
決議委員長／パスト・ガバナー　宮田　宏章
大会決議案採択　ガバナー　大谷　透

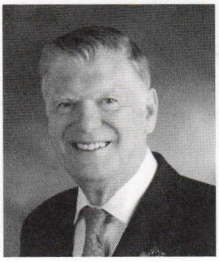
休憩

15:30　記念講演　中谷　巌氏
『資本主義はなぜ自壊したのか～「日本」再生への提言』

ガバナー・エレクト紹介挨拶
ガバナー・エレクト　松本新太郎
ガバナー・ノミニー紹介挨拶
ガバナー・ノミニー　岡部　泰鑑
次年度ホストクラブ発表　ガバナー　大谷　透
次年度ホストクラブ会長挨拶
八尾RC会長　坂本　憲治
国際大会PR
RI会長代理講評　RI会長代理　ビチャイ・ラタクル
記念品贈呈
閉会挨拶　大会副委員長　品川　潔
17:20　閉会点鐘

国際ロータリー会長メッセージ

■ THE FUTURE OF ROTARY IS IN YOUR HANDS ■



ジョン・ケニー
2009－2010年度 国際ロータリー会長

親愛なるロータリーアン及びゲストの皆様

国際ロータリー第2660地区2009－2010年度地区大会の開催を祝し、ご挨拶を申し上げます。

大谷透ガバナーならびに地区大会実行委員会の皆様には、この大会の開催に向けて多大なご尽力をしていただきありがとうございました。地区大会が実り多きものになると信じております。

ご存知のように、全世界で毎年約500の地区で地区大会が行われます。私と妻のジューンはできる限りこれらの地区大会に参加するよう努力してまいりましたが、貴地区大会への出席は残念ながら困難な状況です。会長代理として、国際ロータリー元会長であるビチャイ・ラタクル氏にご参加いただきました。ぜひ会長代理を暖かくお迎えしていただき、メッセージに耳を傾けて下さい。

ビチャイ氏には、ポリオ撲滅キャンペーン・水・衛生・貧困・識字率などの問題への取り組み、そして職業奉仕に対するコミットメント、会員増強についてお話いただくようお願いしています。

貴地区のロータリアンの皆さんは非常に重要な役割を担っています。なぜなら**「ロータリーの未来はあなたの手の中に」**あるからです。

John Kenny

ジョン・ケニー
2009－2010年度国際ロータリー会長

国際ロータリー会長略歴

■ THE FUTURE OF ROTARY IS IN YOUR HANDS ■

ジョン・ケニー
英国スコットランド、グランジマウス

2009－2010年度　国際ロータリー会長
2009年　国際大会議長
2000－2004年度　ロータリー財団管理委員
1995－1997年度　国際ロータリー理事
1992－1993年度　英国およびアイルランド国際ロータリー会長
1991－1992年度　英国とアイルランド国際ロータリー会長

ジョン・ケニー会長は、グラスゴー大学を卒業後、地元で法学部長、裁判官、公証人を務めた経歴の持ち主です。
また、フォースバレー青年商工会議所およびスコットランド青年商工会議所連盟の会長、ならびに国際青年会議所の総弁護人としても活躍した経験があります。女王エリザベス二世からは、地区の副知事としても任命された功績もあります。

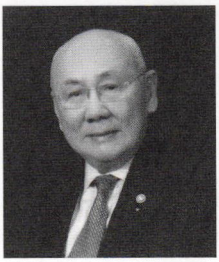
スコットランド教会では長老、セッション・クラーク、長老会の長老を務めてきました。スカウト活動に積極的に取り組んでいるケニー会長は、東欧における新しいスカウト・グループの結成に貢献し、その努力が認められて功労賞を受賞しています。

1970年にグランジマウスRCのロータリアンとなって以来、英国およびアイルランドの国際ロータリーの会長と副会長に選ばれ、国際ロータリーでは、理事、執行委員会委員長、ロータリー財団管理委員、研究会モデレーター、地区ガバナー、国際大会委員会の副委員長ならびにグループリーダー、会長代理、各種委員会委員長と委員を歴任してきました。また規定審議会には、代表議員、委員、議事運営手続の専門家として出席した経験があります。

ケニー会長は、ロータリー財団の大口寄付者であります。また遺贈友の会の会員でもあり、功労表彰状と特別功労賞の受賞者でもあります。
妻はジューン夫人（1965年結婚）。

国際ロータリー会長代理略歴

■ THE FUTURE OF ROTARY IS IN YOUR HANDS ■



ビチャイ・ラタクル Bhichai Rattakul
2009−2010年度 国際ロータリー会長代理

1926年9月16日　タイ王国バンコク市生まれ

バンコクと香港で教育を受け、バンコクのラムカムヘーン大学ならびにカリフォルニア州のケンジントン大学から政治学、ニューヨーク州のセントジョーンズ大学から法学の名誉博士号を授与される。
1969年よりタイ国会議員として9期を務め、民主党党首、外務大臣、副首相、下院議長、国会議長を歴任。また、国連に多数のタイ代表団を送るなど、国際協力タイ親善代表でもある。
対汚職委員会、麻薬取締委員会、全国監査委員会、および第13回アジア オリンピック組織委員会の委員長を務め、ボーイスカウトタイ連盟の名誉副会長である。
タイから最高位の白象勲章特別一等大綬章、日本から勲一等旭日大綬章、フィリピン、韓国、オーストリア、ニカラグア、イタリア、ブラジル、ベネズエラの大統領から数々の勲章を受章。

＜ロータリー歴＞

1958年	トンブリ　ロータリークラブ創立会員
1960−1961年度	トンブリ　ロータリークラブ会長
1963−1964年度	第3350地区ガバナー
1990−1992年度	国際ロータリー理事
1991−1992年度	国際ロータリー理事執行委員会委員長
1993−1994年度	国際ロータリー国際大会委員会委員長
2002−2003年度	国際ロータリー会長
2004−2008年度	ロータリー財団管理委員
2007−2008年度	ロータリー財団管理委員長（2007年8月辞任）

国際ロータリー第2660地区の年次大会の開催となりました！

地区大会は、ロータリーの年間行事として長年開催されている重要な大会です。毎年、世界の350以上の地区で数十万というロータリアンとその家族が、自らの思いと熱意を新たにし、そして奉仕の理想へのコミットメントを見直すために集まります。

新しい意見を聞いたり、技術を教えてもらったり、経験を共有したり、プロジェクトを実行したりするのが、このような大きな大会です。また、ロータリアンが古くからの友人との親睦を深め、さらに新しい親しい友人を作るのも、このような大きな大会です。

私がロータリー会員になってから52年の間、実に多くの地区大会に出席する機会がありました。それらの地区大会では、ロータリーに関して新しいことや、私たちより恵まれない人のためになり、ロータリアンとしてやりがいのあるものは何か、を学んでまいりました。

このRI第2660地区の大会も、そのようなことを学べるよい機会であると信じております。

どこでロータリー大会が開催されようともその魅力を失うことはありません。これがロータリーの秘密であり、これほど多くの人々が参加していただいている理由でもあります。

私はあなた方を大変誇りに思います。また、日本でのロータリー活動も大変誇りに思います。

私はこの大会で一翼を担うことができ、大変幸運に思います。また、ここで皆様から多くを学ぶだけでなく、多くの友人を得ることができることも有難く存じます。

ここ数年は第2660地区にとって重要な節目の時となるでしょう。この大会で、多くのロータリートピックスや、2ヵ月後の規定審議会で審議される日本からの決議案を話し合いましょう。また、会員増強、職業奉仕、ロータリー財団の未来展望、社会奉仕に関する1923年の声明に関する決議案23-34などについて、様々な意見を交換する予定です。これらは、今後ロータリーがどの方向を向いていくかを決める重要なトピックスです。

一人でも多くのロータリアンが様々な話し合いに参加していただくよう、強くお願い申し上げます。なぜなら、「ロータリーの未来はあなたの手の中に」にあるからです。

全ての話し合いが、実り多いものになることを心から願います。

ビチャイ・ラタクル B. Rattakul

2002～2003年国際ロータリー会長

ガバナー挨拶

■ THE FUTURE OF ROTARY IS IN YOUR HANDS ■

大谷　透
国際ロータリー第2660地区
2009－2010年度　ガバナー

本年度の地区大会は、RI会長代理として2002－03年RI会長ビチャイ・ラタクル氏をお迎えし、また 国外・地区内外のご来賓、会員、ご家族の皆様方多数のご参加を得まして、開催する事ができました。ご参加いただきました皆様方に心から感謝し、歓迎申し上げます。

本年度、ジョン・ケニーRI会長はテーマを「The future of Rotary is in your hands：ロータリーの未来はあなたの手の中に」とされ、ロータリーの未来を我々一人ひとりの手に託されました。その信頼に応えるために、私は ロータリーの中核をなす価値観（Core Value）を身に付ける必要を感じ、当地区のテーマを「ロータリーを身に付けよう」としました。

今回、RI会長代理としてご来臨の栄を賜った元RI会長のビチャイ・ラタクル氏は「Saw the seeds of love：慈愛の種を播きましょう」をテーマとし、Core Valueの中の「奉仕」と「寛容」を強調して、リーダーシップを発揮された敬愛すべきRI会長のお一人です。メッセージを聴き、人柄に触れて、ロータリーを身に付けて下さい。

ロータリアンの地区大会への出席は、例会やIMへの出席と同様に強く推奨されています。誘い合って、用意されたプログラムを楽しんで下さい。

経済不況の煽りをうけて会員減少が見られる日本のロータリーは、今こそ創設の原点である「友情」と「高潔さ」を基礎に据え、信念と勇気をもって振起しなければなりません。1905年にシカゴで4人の友情から始まり、世界的大恐慌を乗り越えて、世界的な組織にまで成長したロータリーは、今 時代の流れの中で変革が求められています。何をどのように変革し、何を変えてはならないかを見分ける叡智。「資本主義はなぜ自壊したのか」の著書で卓見を示された中谷巌氏の講演も示唆にとみ、心に響くことでしょう。
本大会にて親睦を深め、ロータリーの輪を広げてください。ロータリーの未来を引き継ぐあなた一人ひとりの手にロータリーの未来はあるのです。

最後に、本大会の企画・運営に携わって頂いた大会実行委員長・委員会の皆様と、ご協力頂いたホストクラブの皆様に深く敬意を表し、感謝申し上げます。

大谷　透（おおたに　とおる）

生年月日　1935年7月7日

勤 務 先　大谷 透 内科

職業分類　医師

所 在 地　〒537-0025　大阪市東成区中道1-4-2-205

経　　歴　1965年　大阪大学大学院（腫瘍生化学）終了
医学博士
1965年　米国テキサス・ベイラー大学研究員
1968年　大阪府立成人病センター消化器内科医員
1987年　同　消化器集団検診科部長
1993年　同　消化器内科部長
1997年　同　附属高等看護学院長兼務
2004年　大谷透内科開設　現在に至る

ロータリー歴　1977年2月16日　大阪西南ＲＣ入会
1980－1981年度　雑誌委員長
1988－1989年度　職業奉仕委員長
1991－1992年度　世界社会奉仕委員長
1996－1997年度　国際奉仕委員長
1998－1999年度　米山奨学委員長
1999－2000年度　規定委員長
2001－2002年度　副会長・クラブ奉仕委員長
2003－2004年度　会長
2004－2005年度　世界社会奉仕委員長
2005－2006年度　国際奉仕委員長
2006－2007年度　米山奨学委員長
ＲＩ第2660地区
1997－2002年度　財団人道的援助委員会委員長
1998－2002年度　ロータリー財団委員会委員
2002－2004年度　財団人道的補助金委員会委員
2005－2007年度　国際大会記念事業委員会委員

そ の 他　マルチプル・ポールハリス・フェロー
ベネファクター
米山功労者（マルチプル）

大会委員長挨拶

■ THE FUTURE OF ROTARY IS IN YOUR HANDS ■

丹羽　健二
国際ロータリー第2660地区
2009－2010年度　地区大会委員長

ＲＩ第2660地区2009－2010年度の地区大会を、ＲＩ会長代理として2002年－2003年度ＲＩ会長ビチャイ・ラタクル様をお迎えし、多数のご来賓、地区内外のロータリアン並びにご家族の皆様のご参加を得て開催する運びとなりました。

ご多忙のなかご参集いただき、大会を盛り上げていただきましたことに、改めて感謝申し上げますとともに開催までにご尽力下さいました関係各位に、実行委員会を代表して厚く御礼を申し上げます。

今年度のション・ケニーＲＩ会長のテーマ「ロータリーの未来はあなたの手の中に」並びに2660地区大谷ガバナーのテーマ「ロータリーを身に付けよう」を実践すべく鋭意努力してまいりましたが、本地区大会が楽しい中にも意義のあるものとなりますよう願ってやみません。

さて大会第一日目は、会員相互の交流親睦にスポットを当て、ご家族連れで楽しんでいただけますよう、それぞれ異なる三つのテーマに関するオープニングセッション（分科会）に続きまして歓迎式典を執り行い、その後フォーク歌手イルカのライブ・コンサートをお楽しみいただきます。

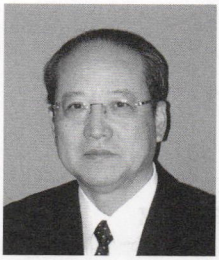
恒例のＲＩ会長代理歓迎晩餐会では、関西二期会のご協力を得て、楽しいひとときをお過ごし願えればと考えております。

大会第二日目は、「ロータリーを身につける場」として、厳粛かつスマートな本会議の運営を目指すと共に、三菱ＵＦＪリサーチ＆コンサルティング株式会社理事長の中谷厳氏によります記念講演を予定いたしております。混迷を深めております世界経済の背景や政権交代後の日本の経済・社会の行く末につきまして感銘深いお話を聞かせていただきますのでご期待下さい。

また地区委員会の活動やロータリーの奉仕活動をご紹介する友愛の広場を設けておりますので、是非ご来場いただきますようお願い申し上げまして、歓迎のご挨拶とさせていただきます。

歓迎のことば

■ THE FUTURE OF ROTARY IS IN YOUR HANDS ■



藤本　和茂
ホストクラブ
大阪西南ロータリークラブ会長

RI第2660地区、2009－2010年度の地区大会にご参加いただいたロータリアンとそのご家族の皆様にホストクラブを代表して歓迎のご挨拶を申し上げます。

本年度のジョン・ケニーRI会長は、「THE FUTURE OF ROTARY IS IN YOUR HANDS～ロータリーの未来はあなたの手の中に～」とテーマを掲げられ、ロータリーの未来は一人ひとりのロータリアン、各々のクラブの奉仕活動に委ねられ、地域・社会の発展にいかに貢献していくかをあらためて考えて行動しようと提唱されています。本年度の第2660地区大谷ガバナーは未来を切り開く行動をするためには、まず「ロータリーを身に付けよう」を標語とし行動規範を再度、個々のロータリアンの手の中に取り込み、積極的な活動をしようと言われております。RI会長、地区ガバナーのテーマ・方針を地区大会で達成すべく地区大会実行委員会で鋭意準備を進めてまいりました。

今回、RI会長代理として2002-03年度RI会長のビチャイ・ラタクル氏をお迎えすることになりました。タイより第2660地区大会にご臨席いただける光栄に心より感謝申し上げる次第です。

地区大会第1日は、リーガロイヤルホテルにて「友愛の広場」を設け、皆様にロータリーの奉仕活動をご覧になれようにいたしました。オープニングセッション1、2、3には各々、各界の著名人をお呼びして有意義でかつ楽しい講演を用意しています。引き続きウエルカムセレモニー、会員・家族のつどいとしてイルカ・アコースティクライブを催し、ご夫妻ご一緒に楽しんでいただき、会員の親睦が大いに図れるよう企画いたしました。RI会長代理歓迎晩餐会ではビチャイラタクル氏、ご来賓の皆様をお招きし、なごやかな雰囲気の中過ごしていただきたいと思います。

地区大会第2日は、国際会議場にて本会議が行われます。第2660地区の85クラブの皆様がロータリアンになって本当に良かったと感動していただけるプログラムを企画しております。記念講演には中谷巌氏をお呼びし講演していただきますが、本会議がビジュアルかつスマートな進行で格式ある地区大会として感銘の残るよう祈念しております。

ご参加いただいたご来賓、ロータリアン、ご家族の皆様に感謝申し上げると同時に「ロータリーの未来はあなたの手の中に」を記憶に止めていただければ幸いです。

ガバナー・エレクト略歴

■ THE FUTURE OF ROTARY IS IN YOUR HANDS ■

松本　新太郎
国際ロータリー第2660地区
2009－2010年度　ガバナー・エレクト

松本　新太郎（まつもと　しんたろう）

生年月日　1938年1月5日

勤 務 先　松本油脂製薬株式会社

職業分類　界面活性剤製造販売

所 在 地　〒581-0075　八尾市渋川町2-1-3

経　　歴　1962年　甲南大学経済学部卒業
1962年　東洋敷物株式会社入社
1964年　日商岩井株式会社入社
1966年　松本油脂製薬株式会社入社
1978年　同　専務取締役
2008年　同　取締役相談役　現在に至る

ロータリー歴　1976年5月　八尾RC入会
1979－1980年度　広報委員長
1983－1984年度　国際奉仕委員長
1984－1985年度　幹事
1991－1992年度　職業奉仕委員長
1992－1993年度　副会長
1995－1996年度　会長エレクト
1996－1997年度　会長
1997－1998年度　親睦活動委員長
1998－1999年度　無任所理事

そ の 他　マルチプル・ポールハリス・フェロー
ベネファクター
米山功労者（マルチプル）

ガバナー・ノミニー略歴

■ THE FUTURE OF ROTARY IS IN YOUR HANDS ■

岡部　泰鑑
国際ロータリー第2660地区
2009－2010年度　ガバナー・ノミニー

岡部　泰鑑（おかべ　たいかん）

生年月日　1950年11月28日

勤 務 先　日蓮宗　本山　妙國寺

職業分類　僧侶

所 在 地　〒590-0942　大阪府堺市堺区材木町東4丁1の4

経　　歴　1973年　立正大学仏教学部卒業
1980年　大阪市中央区　海寶寺　住職
2002年　堺市　本山　妙國寺　貫首

ロータリー歴　1985年　大阪城南RC入会
1993－1994年度　幹事
2004－2005年度　会長
RI第2660地区
1990－1993年度　インターアクト委員会委員
1996－1997年度　地区幹事（青少年担当）
1999－2002年度　会員増強委員会委員

そ の 他　マルチプル・ポールハリス・フェロー
ベネファクター
米山功労者（マルチプル）

祝　辞

■ THE FUTURE OF ROTARY IS IN YOUR HANDS ■

橋下　徹
大阪府知事

国際ロータリー第2660地区2009－2010年度地区大会のご盛会を心よりお祝い申し上げます。また皆様には、日ごろから大阪府政の推進に格別のご支援をいただき、厚くお礼申し上げます。

国際ロータリー第2660地区の皆様におかれましては、長きにわたり豊かな地域社会づくりに寄与してこられました。青少年の健全育成や国際親善活動など、幅広い分野で活発な活動を展開されており、皆様の熱意と真摯な取組みに深く敬意を表します。

2009－2010 年度は「ロータリーの未来はあなたの手の中に」をテーマに、更なる飛躍を目指して精力的に活動を展開されています。

地域社会の絆を結ぶ皆様のご活動が多くの共感を得て、さらに広まっていくことを期待申し上げます。

さて、これからの自治体には、国から自立し、自らの責任で地域経営を行うという強い意志を持って行動していくことが求められています。私は、大阪・関西を再び輝かせるためには、都市圏から関西国際空港へのアクセス向上や税・経済特区の創設など、国から自立した地域経営の視点で次の一手を打っていく必要があると考えています。

大阪を再び輝かせるため、全力で取り組んでまいりますので、国際ロータリー第2660地区の皆様には、今後とも大阪府政へのご理解、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

結びに、国際ロータリー第2660地区のますますのご発展と、皆様のご健勝、ご多幸をお祈りし、お祝いの言葉といたします。

祝　辞

■ THE FUTURE OF ROTARY IS IN YOUR HANDS ■

平松　邦夫
大阪市長

国際ロータリー第2660地区2009－2010年度地区大会が、盛大に開催されますことをお喜び申しあげますとともに、皆様方には、平素から大阪市政の各般にわたり格別のご支援、ご協力を賜り、心から厚くお礼を申しあげます。

皆様方には、崇高なロータリアンの精神に基づき、会員相互の友情と親睦を深められるとともに、多年にわたり地域社会の発展と福祉の増進をめざして幅広い活動を展開され、国際的な相互理解と友好親善の進展に大きく貢献しておられます。

近年、急速な国際化、高度情報化の進展や少子高齢化の進行など社会経済情勢が大きく変動しており、ロータリークラブの皆様方が果たされる役割はますます大きくなっております。

このような中、皆様方が地域社会の繁栄と人々の平安を願う活動のさらなる進展をめざして、本大会を開催されますことは誠に心強い限りであり、大谷ガバナー、丹羽地区大会委員長をはじめ、開催に力を尽くされました皆様方に、改めて深く敬意を表する次第であります。

大阪市では、現在、「大都市、そしていちばん住みたいまちへ」をキーワードに、市民の皆さんとの協働による暮らしやすいまちづくりや、次代を担う子どもたちの育成支援、大阪ならではの魅力の創出と発信など、様々な施策を進めております。今後とも、市民や企業、各団体の皆様方と一緒になって、もっと元気でもっと輝く大阪の実現に力を尽くしてまいりますので、皆様方の一層のお力添えを賜りますようお願い申しあげます。

本大会が実り多いものとなりますよう、また、国際ロータリー第2660地区のますますのご発展と、皆様方のご健勝、ご活躍を心からお祈り申しあげまして、お祝いのことばといたします。

ご来賓

■ THE FUTURE OF ROTARY IS IN YOUR HANDS ■

敬称略

大阪市長	平松　邦夫		
RI会長代理	ビチャイラタクル		(タイ・トンブリ)
RI会長代理秘書	スペンソン智江美		(タイ・バンコク)
RI元理事・ロータリー財団管理委員	田中　作次		(八潮)
RI元理事	板橋　敏雄	板橋　律子	(足利東)
RI元理事	菅生　浩三	菅生　和代	(大阪北)
RI元理事	重田　正信	重田　晴子	(高崎北)
RI元理事	渡辺　好政	渡辺　昭子	(児島)
RI理事エレクト	近藤　雅臣	近藤　淑子	(千里)
RI会長代理エイド	井上　暎夫	井上美智子	(千里)
RI第2750地区ガバナー/ガバナー会議長	久邇　邦昭	久邇　正子	(東京南)
RI第2580地区ガバナー/ガバナー会副議長	多田　宏	多田紀美子	(東京神田)
RI第2590地区ガバナー/ガバナー会副議長 令夫人		野坂由美子	(横浜中)
RI第2630地区ガバナー	岩本　忠	岩本　正子	(伊勢)
RI第2640地区ガバナー	村上　有司	村上　和子	(田辺)
RI第2650地区ガバナー	富田　謙三	富田　博子	(京都)
RI第2690地区ガバナー	葛尾　信弘		(松江東)
RI第2820地区ガバナー	内藤　彰	内藤　紀子	(土浦南)
RI第2830地区ガバナー	村井　達	村井　精子	(八戸)
RI第2580地区パスト・ガバナー	前川　昭一	中曽根真理子	(東京豊島東)
RI第2610地区パスト・ガバナー	津田　達雄	津田　千春	(砺波)
RI第2630地区パスト・ガバナー	服部　芳樹	服部　朝子	(岐阜)
RI第2640地区パスト・ガバナー	小島　哲	小島毘沙子	(泉大津)
RI第2640地区パスト・ガバナー	平原　祥彰	平原　養子	(粉河)
RI第2650地区パスト・ガバナー	岡村　吾郎	岡村　昭子	(奈良)
RI第2670地区パスト・ガバナー	豊田　章二	豊田　智子	(高松南)
RI第2680地区パスト・ガバナー	安平　和彦	安平佐千代	(姫路)
RI第2680地区パスト・ガバナー	石井　良昌	石井惠美子	(尼崎西)
RI第2700地区パスト・ガバナー	廣畑　富雄	廣畑　一代	(福岡西)
RI第2740地区パスト・ガバナー	隅田　達男	隅田　ひで	(伊万里)
RI第2770地区パスト・ガバナー	関口　博正	関口　官子	(杉戸)
RI第2800地区パスト・ガバナー	藤川　亨胤		(鶴岡)
RI第2820地区パスト・ガバナー	片岡　信彦	片岡　雅子	(土浦南)
RI第2530地区ガバナー・エレクト	大橋　廣治		(福島南)
ロータリーの友 事務所　所長	渡辺　誠二		(東京みなと)
(財)ロータリー米山記念奨学会事務局長	坂下　博康		(東京北)

地区関係・他地区関係

■ THE FUTURE OF ROTARY IS IN YOUR HANDS ■

■地区関係

パスト・ガバナー（1982−1983）	戸田　孝	戸田　操　（八尾）
パスト・ガバナー（1990−1991）	廣瀬勘一郎	廣瀬ヨシ子　（大阪西南）
パスト・ガバナー（1993−1994）	大森　慈祥	大森　保子　（茨木）
パスト・ガバナー（1995−1996）	熊澤　忠躬	（守口）
パスト・ガバナー（1996−1997）	中川　章三	中川　桂子　（大阪城南）
パスト・ガバナー（1998−1999）	吉川　謹司	吉川　房恵　（東大阪東）
パスト・ガバナー（2001−2002）	寺田　和之	寺田　初子　（大阪）
パスト・ガバナー（2003−2004）	若林　紀男	若林　俊子　（大阪東）
パスト・ガバナー（2004−2005）	宮田　宏章	宮田　和子　（大阪北）
パスト・ガバナー（2005−2006）	神崎　茂	（大阪西）
パスト・ガバナー（2006−2007）	岩田　宙造	岩田　善子　（大阪南）
パスト・ガバナー（2007−2008）	新谷　秀一	新谷　秀子　（池田くれは）
パスト・ガバナー（2008−2009）	横山　守雄	横山　悦子　（大阪中央）
ガバナー・エレクト	松本新太郎	松本悠美子　（八尾）
ガバナー・ノミニー	岡部　泰鑑	岡部真由美　（大阪城南）
ガバナー補佐　（IM第1組）	橘高又八郎	橘高　光　（池田）
ガバナー補佐　（IM第2組）	大森　保子	（茨木西）
ガバナー補佐　（IM第3組）	西垣　文雄	（大東中央）
ガバナー補佐　（IM第4組）	鈴木　洋	（八尾東）
ガバナー補佐　（IM第5組）	井上　隆晴	（大阪リバーサイド）
ガバナー補佐　（IM第6組）	重里　國麿	重里美和子　（大阪天満橋）
ガバナー補佐　（IM第7組）	青木禎一郎	（大阪フレンド）
ガバナー補佐　（IM第8組）	藤田誠一郎	（大阪阿倍野）
ガバナー補佐エレクト（IM第1組）	宮内　敏光	（豊中南）
ガバナー補佐エレクト（IM第2組）	北田他実夫	（高槻東）
ガバナー補佐エレクト（IM第3組）	西原　房三	（守口）
ガバナー補佐エレクト（IM第4組）	山片　重房	（東大阪みどり）
ガバナー補佐エレクト（IM第5組）	山田　崇雄	（大阪北梅田）
ガバナー補佐エレクト（IM第6組）	高島　凱夫	（大阪中之島）
ガバナー補佐エレクト（IM第7組）	田中　壽秋	（大阪なにわ）
ガバナー補佐エレクト（IM第8組）	泉　博朗	（大阪住吉）
ガバナー夫人	大谷　玲子	

■他地区関係

R I 第2590地区　野沢　隆幸	野沢弥代子	（川崎大師）
R I 第2590地区　竹田　正和	竹田美智代	（川崎大師）
R I 第2680地区　福田　晋也		（伊丹昆陽池）
R I 第2730地区　平　惠子		（鹿児島サザンウインド）
R I 第2730地区　川原　篤雄		（鹿児島サザンウインド）

国際ロータリー会長代理　**ビチャイ・ラタクル**

大谷透ガバナー、そしてロータリアンの皆さん

本日、このすばらしい第2660地区大会に、国際ロータリークラブ会長の代理として出席させていただくことを非常に光栄に思います。ありがとうございます。

この場をお借りし、大会のオープニングとなるこのセレモニーにお集まりいただいた皆様方に歓迎の意を表します。

私は今まで何度か日本に来たことがあり、多くの友人が大阪や日本各地にいます。この来日では、更に多くの友人ができることと、皆様からロータリーについて多くのことを学ぶことを期待しております。

実は、この来日の前に、大谷ガバナーの指示により、4名のロータリアン役員がわざわざ私のバンコクの自宅まで来てくださり、大谷ガバナーが私をこの大会に招待したいという旨があることをお伝えいただきました。大谷ガバナーのこのようなご厚意に心から感謝申し上げます。
ですから、大阪に着いた時、自分の故郷に帰ってきたような気分になりました。このような素晴らしい機会を頂戴し、本当にありがとうございます。

地区大会の初日の今日は、非常に重要な意味を持ちます。大谷ガバナーと共に、皆さんは第2660地区の指導者の中心人物であります。

この大会は、地区のロータリアン同士の親睦を深め、ロータリーのフェローシップを共有するために開催されるものです。ここにお集まりの皆さんは実に様々な価値観をお持ちです。そのためロータリーの精神は多彩で多様性があります。それがロータリーの特徴の一つでもあります。それゆえ、この地区の潤滑な運営に携わって頂いている皆様方に、心から敬意を表したいと思います。

この地区は、大谷ガバナーのもと、85のクラブがあり、4,000人以上の有能なロータリアンが様々な活動を行っておられます。大谷ガバナーに至っては、超我の奉仕の理想を推進するため大変尽力されていらっしゃいます。これらの活動は国際ロータリーも認識しております。

私は大谷ガバナーの友人であることを誇りに思います。また第2660地区の指導者の皆さんと親密な交流があることも誇りに思っております。

ロータリー年度が始まった8ヶ月前、新しいクラブ会長、クラブ幹事、ガバナー補佐、地区委員長が就任され、その日のことは皆が鮮明に覚えていると思います。しかし過ぎ去った日々には二度と後戻りはできません。しかし、ロータリーの世界では、皆様は常に進行形です。皆様は、所属するクラブや地域で、ロータリーの指導者として、常にコミュニティや国に奉仕することによって存在し、決して終わりがありません。

指導者とは、本質的な奉仕を行う人であり、それゆえ人々がついて行きます。皆様はそのような方々なのです。

指導者が特定の個人やグループにために行動をする場合、専制的になります。しかし、ロータリー設立の精神に基づき行動をすれば、発展的で創造的なものになります。それは未来なのです！生きているのです！

皆様には、ロータリーが設立された目的を履行する義務があります。

ロータリー年度が変わろうと、私たちロータリアンは進んでゆくのです！

それぞれのクラブは国際ロータリーのユニットとして存在していますが、どこでどのように活動を行うかは各クラブの方針に任せられています。

この点で、次の4月に開催される規定審議会において、日本のロータリークラブが、RIの運営の基本的原則は「各ロータリークラブの自主性」ということをご提案されることをお伺いし、大変喜ばしく思います。

人々と同様に、それぞれのロータリークラブは異なり、ロータリアンも異なります。しかし、追求する理想は同じで、私たちが関わった何百万人の人生を豊かにするということです。

皆様は、これまで、障害者支援、医療サービス、環境保全、RYLA・青少年プログラム、GSE、WCSなど様々な活動を通し、大変多くの人々に接して来られました。

ロータリーの未来は、エバンストンのロータリー本部で作られるものではありません。それぞれのロータリアン、それぞれのクラブで、私たちの手で作るものであることを忘れてはなりません。

ですので、皆様は、他への押し付けではなく、自らがお手本となるよう努力し、クラブに最善の奉仕とは何かを導くようにしなければなりません。

今期のロータリー年度も残すところ4ヶ月となりましたが、ガバナーや、指導者だけではなく、次世代を担う若い人々も含め、

ロータリアン全員は残された4ヶ月を無駄に過ごさず、支援が必要とされる人に対し活動を継続していかねばなりません。

ところで、私の話になりますが、私は1958年、32歳の時にロータリーに偶然勧められました。私がこのクラブに設立会員として参加すると決めた時、私と崇高な理想を共有した84歳の老紳士が「ロータリーの未来は若い世代の手の中にある」ことを確認し、安堵したと言いました。

私自身、自分が家族を持つまではその言葉を真剣に受け止めませんでした。ロータリーの一部になることとは？またロータリーの未来にどのように貢献できるのだろうか？など想像できませんでした。しかし、52年の年月を経てそのときの老紳士の年齢に達した今、あなた方を見ていたらその言葉が鮮明に蘇ってくるのです。

今までに様々なことが起こり、至る所に変化が見られます。変化は避けられず、必要不可欠なものです。しかし良い方向に変化していく必要があります。

私たちは、ロータリーを通して、未来をより良いものに変えることができるでしょうか？

私たちはロータリアンとして、1人の人生でも変えることができますか？

おそらく、心に人道的な人生観がなければ、答えは「No」でしょう。

ここの会場には、山登りが好きな人もいれば、そうでない人もいるでしょう。しかし、金剛山は、日本で最も有名で美しい山の一つで、大阪の人々は大変誇りに思っていることは間違いないと存じます。

その金剛山に曇りや霧の日に登ったとしましょう。山頂の展望台から眺める平野や湖はぼんやりし、どこにいるのかわからなくなるでしょう。

それが霧のない晴れた日なら、豊かな平野や美しい大阪湾、そしてはるかかなた関西国際空港まで望むことができます。その時、自分が自然の一部であり、全てが一体化した完璧な光景を心に描くことができるでしょう。そして視界に広がる景色に対し、自分の見解を持つことができるのです。

まさに、ロータリーはそれと同じなのです！

私たちは、専門職務と事業に携わる集団であります。

男女関係なく、皆が豊かな職歴や経歴を持っています。

それゆえ、私たちの責任は大きくなります。

私たちは、それぞれの職務を通し、世界で起こっている様々な出来事を見る機会が多くあります。霧や偏見を排除せず物事を見る場合、私たちは自分たちの存在を正当化することができず、行き場を失ってしまいます。私たち一人一人が心の中のあらゆる偏見を取り除いた時のみ、本当の奉仕の精神が芽生えます。地球のために、そして愛する私たちの仲間のために奉仕するのです。

今大会の最初のセッションは重要で、私たちが直面する様々な変化や問題に対し考え、何を行うべきかを徹底的に話し合います。

私たちは、組織の大きさを再確認したり、過去の業績を称えたりするためにこの大会に集まったのではありません。

私たちは「慈愛の種を蒔く」ためにここにいるのです！

また、会員同士が寛容さを持ち、友情を深めるためでもあります。

私たちは心の広さを求めています。大谷ガバナーの言葉ですが、何かをし始めても、すぐには何も起こりません。実はおろか、小さな芽さえ生えません。当分、そのプロセスに満足することは出来ないしょう。しかし、最終的に必ず芽は出てきます。調和の産物を見たとき誰もが感激することでしょう。

私たちが慈愛の種を蒔き続けることは、私たち自身の中で寛容の芸術を形成することと同じです。

私たちは将来を見据えつつ、各コミュニティでそれぞれの職業を代表するリーダーとして今ここにいます。私たちは、より良い変化を求める人々のために存在しているのです。なぜならば、「ロータリーの未来はあなたの手の中に」あるからです。

その人々の求めに答えることは私たちにとって非常に良い機会であります。なぜならば、「ロータリーの未来はあなたの手の中に」あるからです。

もしかして10年かかっても、その求めに答えることができないかもしれません。

しかし、私たちは同じ道を歩き始めました。崇高な任務を遂行するための旅に一緒に出発するのです。

今の私は、前述のロータリーの精神を共有し確信を抱いた老紳士と同じく、かつてない希望を持っています。

皆様方の何をなすべきかという真剣な姿を見れば、「ロータリーの未来はあなたの手の中に」あることを私も確信できます。

私たちは、目的を達成することができます。そして成功を収めるでしょう！

国際ロータリー会長代理　**ビチャイ・ラタクル**

大谷 透ガバナー及びロータリアンの皆様

今回、美しい都市・大阪の地区大会で、ジョン・ケニー会長の代理として、皆様の前でお話しする機会を頂戴し、心から感謝いたします。ありがとうございます。

一つ残念なことは、私の妻Charoyeは体調がすぐれず、今回一緒に来日することができませんでした。妻と一緒に日本の多くの友人に会うことができなかったことを非常に残念に思います。

本来、ジョン・ケニー会長が、奥さんのジューンと一緒に来日する事ができれば、大谷ガバナーと玲子さんの手を握り締め、再会を心からお喜びされたと思います。また、2004年に45000人以上のロータリアンが参加し、最も成功した国際ロータリー大会が開催されたこの大阪には、何としても参加されたかったろうと思いますと非常に残念です。

その大阪での国際大会では、私たちは多くのものを得、多くのことを学びました。ですから、この大会に参加することでRI元・現役員の方々に再会できることを心から嬉しく思います。

特に、次期RI理事の近藤雅臣氏、そして過去のガバナーの方々がここにいらっしゃるだけで励みになり、また日本のロータリーの力強さが伝わってきます。

国際ロータリーは、献身、奉仕、貢献を鼓吹し、育成する組織です。日本の各国際ロータリー役員とロータリアンがプログラムを作り発展させています。

私は、皆さんが奉仕のシンボルとして存在すると思っております。また、次期理事の近藤氏や元ガバナーの方々がいらっしゃるため、ロータリーは質の高い奉仕を行い、世界中の人々の生活に大きな影響を与える組織であり続けることができると思います。

この大会で、ロータリーについて議論しますが、一瞬目を閉じて、振り返って組織を考えてみましょう。

誰もが、ロータリーは、かなり控えめになり始めていると思うでしょう。しかし、シカゴで凍りつく夜に出会った4人の男性の描いたビジョンに比べるとはるかに発展しました。

ここ日本でも、クラブは驚異的な成長と発展を遂げたことは明らかです。日本のロータリアンは、実に様々な奉仕を行ってきています。皆さんの活動は独特であり、その活動の恩恵を期待する人々にとって大きな意味合いをなします。

そうです。ロータリーは、進度を意味し、それは正しい方向へ展

開されなければなりません。確かに、ロータリーは発展の伝統を作ってきました。ほんの数日前105周年を迎え、私たちは今まで行ってきた活動に対し、誇りを持たなければなりません。

しかし、私たちは自分たちを評価したいと思ったでしょうか？

私たちは何を達成したのでしょうか？価値のあることでしょうか？

20世紀初頭に創設時のコンセプトと今現在のものとではどう違うでしょうか？

人の人生において、105歳まで生きる人はさほど多くはいず、非常に長い年月と数えられます。しかし組織の歴史としては、長期的計画のうちの一定の時期に過ぎません。

昨年、私たちは「夢をかたちに」をテーマとし、貧困・識字率・水の安全性・ポリオ撲滅など様々な問題を積極的に取り上げました。しかし、まだまだ取り組むべき課題は膨大で、1年、いや10年かかっても私たちの目標や夢を達成することはできません。しかしある程度の目標は、満足のいく形で達成できてきました。

では、私たちの子供やその子供たちは、ロータリーの150 周年を祝うことができるかを考えてみましょう。どのように変わっているでしょうか？

私たちの亡き後、次の世代の者がより効果的な奉仕を追求し続けるためには、どのように進めていくべきでしょうか？

その質問に答えるのが私たちの使命であり、直接の取り組みであり、義務であると思います。というのも、「ロータリーの未来はあなたの手の中に」あるからです。

会長の言葉を借りますが「ロータリーの素晴らしい伝統の一部として、また未来と過去を結びつける鎖の接続部として、私たちは存在する」のです。

その鎖が繋がり続けば、全ての輪は強靭になります。皆で一丸となりロータリーの未来を確かな輪として作っていくこと、それが私たちの責任であります。ロータリアンの皆様は、ロータリーの未来へ繋がる長い鎖の一部なのです。

今、ロータリーが直面する大きな問題、会員の問題があります。

80年代には、ロータリー会員は年間36,000人増え、649の新しいクラブが誕生しました。日本も例外ではありませんでした。最高時、日本の会員は10万人に達しました。しかしその後、特に南北アメリカ、ヨーロッパ、アジアを中心に会員数は減少し始めました。

アジアでは、2006～2009年の３年間に、インドで1万3,000人、韓国で7,000人の会員が増加しました。逆に日本の会員数は徐々に

減ってきており、数年前は10万人でしたが、今では9万5000人となっています。5,000人の減少、これはタイ一国のロータリー会員数とほぼ同じ数に相当します。

この減少に関してお話しすることがこのスピーチの主題ではありません。というのも会員の脱会には様々な理由があるからです。

2009年11月のRI理事会でも、ロータリーが、どの方向を向き、どのような方法で進むべきかを決めることはできませんでした。理事会では、会員増強に対する戦略とベンチマークについて、2010年1月の会議に先延ばしすることにしました。

その会議で唯一の決定事項は、2010年7月1日から、国際ロータリー会員組織地域コーディネータープログラム（RRIMC）を新しくロータリーコーディネータープログラム（RCs）とすることです。これは41 RRFCs（財団地域コーディネーター）と同じ領域で活動することになります。

私なりに会員の減少に関して、理由を考えてみました。

- ロータリーには、あまりにも多くのプログラム、会議、複雑さがあり、あまりにも費用がかかるからであろうか？
- ロータリーのもともとの魅力や、「最もよく奉仕するものが最も多く報いられる」という基本理念に基づく「超我の奉仕」の精神を失ったからであろうか？
- 競争社会の現代、若い経営者たちがロータリーの活動に参加する時間がないからであろうか？
- ロータリーの目指す永遠の原則が徐々に色あせてきているからであろうか？
- 最近のCLP（クラブ・リーダーシップ・プラン）の導入によって、ロータリーが今まではうまく機能していたことが誤った方向に動いているのではないか？
- ロータリーの会員としての地位が下がってきたのではないか？

ロータリアンの皆様、私にとって「価値」が常に問題なのです。

最近、理事会が採択した新会員増強の標語、「一人ひとりが実践しよう：会員の推薦と維持」は、私にとって価値のない薄っぺらなものに思えます。この標語で会員増強につながるとは到底思えません。

どのような理由であれ、会員の減少が続けば、ロータリーの終焉も遠くないかもしれません。

しかし、会員増強については、会員数の増加より、会員になるために必要な要件の重要性をしっかりと忘れてはなりません。

皆様の中には、その考え方は全く間違いだ、より多くの会員が必

要だ、若い経営者の会員が必要だ、新しい息吹が必要だ、新たな活力が必要だ、と反論されるかも知れません。

しかし、新規会員は、会員資格を満たし、今までと同じ教育やプロセスを経て初めて会員になっていただかなければなりません。

私たちは少しでも多くの新規会員を求めますが、その目的は決してエバンストン本部の運営費の財源とするためではありません。その目的は、必要とされる人々に奉仕をする本当の意味でのロータリアンを増やし、ロータリーのイメージを更に向上させるためであります。

したがって、私は、ロータリー組織の最大目標を会員増強ではなく、会員入会資格に焦点を当てる時期に入ったと思います。量と質は密接な関係がなければなりません。これはまさにケニー会長がおっしゃっている「数と質の両面でグローバルに会員を増強する」ということです。

率直に申し上げますが、ロータリークラブを強くするためには、資格がある会員を増やすことが必要です。そして、基本に戻り、ロータリーが設立された当時に掲げられた不朽の原則に従い、私たちの長年の理念、四大奉仕の枠組みの中で組織を運営するべきだと思います。

2009年8月の「ロータリーの友」で、ロータリアンとしての基本的な教育、つまりロータリーの活動や方針、そしてロータリアンたる誇りについての基礎知識を教えることによって混乱が生じているようだ、という記事を読み、私は大変興奮しました。

以前、国際ロータリーがその方向性を失った時、ロータリーのもともとのコンセプトと四大奉仕という基本理念に戻りました。これらはロータリー精神の礎であり、我々クラブの行動の基礎となるものです。

再度申し上げますが、「職業分類」の基本理念とは、各コミュニティにおいて業種を調査し、会員名簿にない業種の中から新会員を募集するということです。そして、新規会員には、ロータリーの情報・出席条件・友情・奉仕を説明し、すべての活動は、常にクラブ奉仕の延長線上であることを理解してもらわなければなりません。

もう一つ欠かせない基本理念があります。それは ロータリーの健全性に欠かせない基本的な「職業奉仕に対する義務」です。

ロータリーの職業奉仕の精神は、他の組織とは異なることはご存知だと思います。職業分類の原則は非常に独特なもので、それがロータリーのトレードマークでもあります。これは、社会生活において必要とされるもの対し、倫理的原則に基づき各ロータリアンが職業

奉仕に対して実行することです。

実際、ロータリー会員は、様々な職業で構成されているため、あらゆる方面から特定の問題にアプローチすることが出来ます。さらに、職業奉仕を通し、個人同士、会社間、国家間の関係において3つの貴重な要素（誠実・高潔・共通の理解）を分かち合う絶好の機会を得ることができます。そのため、お互いが高い倫理基準を持つようになり、奉仕の精神が常に最優先の目標となります。

ただ、ロータリーたる特徴は、個々のロータリアンの行動を通してのみ実現されます。そのためロータリアンが職業上の役割を社会的な行動に移さない限り、私たちの目標を達成し、私たちの生きる世界を改善することは出来ません。

ロータリーでは、ビジネスは生活です。そしてそのビジネス道徳は、他の生活における道徳と全く同じです。私は、ロータリーの永遠の原則は、倫理的な実践を促進すること、と信じています。社会では、ロータリアンが必要だと信じています。模範としてだけではなく、何が真実で何が公平かを精力的に問いかけるからです。

昨年7月のG8サミットにおいて、ローマ教皇ベネディクト16世は、大恐慌以来の最悪の金融危機に際し、「ビジネスをコントロールする倫理が必要である」とおっしゃいました。彼は世界のカトリック司教に向けた手紙の中で、「ビジネス活動の中で、利益が最終的なものになる場合、有用である。しかし、不適切な方法で利益のみを追求し、究極の目的がない場合、富を崩壊し、貧困につながるでしょう」と言っています。

世界的な金融危機は、２年前、ウォールストリートとロンドンの無謀な銀行と保険業者の崩壊から始まりましたが、これはビジネスマンに欠けていた倫理観を超えるものでした。

法王は「最近、倫理はどこに行ったのでしょうか？」とお尋ねになられました。私はこのお言葉からロータリーの「四つのテスト」を思い出しました。

ロータリーが「四つのテスト」を採択するまでに、この理念を実行して成功した人の背景に何があると思いますか？

「四つのテスト」自体は、万病に効く魔法の言葉ではありません。

私はビジネスの実践を導いていると思います。今も昔も、私の私生活・ビジネス生活の中において、「四つのテスト」は何かを決定をする際に役立つ尺度であります。4つの質問にすべて「yes」と答える場合、私たちは正しい方向に進んでいると自信を持って確信できます。

最近私がお会いしたクラブ会員の方は、競争の激しいこの時代にロータリーの目標と「四つのテスト」を維持することは不可能であ

るとおっしゃいました。理由を聞けば、ビジネスチャンスがなくなり利益が減るから、ということでした。

ロンドンの高等裁判所判事は「紳士協定」を「互いに誠意と良識をもって振舞う紳士たること」と定義しています。どちらの当事者も紳士たるものでなく、一方は相手方が約束したすべての義務を履行することを求め、相手方は自らの義務を履行する気がなかったためです。

これがビジネスでしょうか？

利益を上げることだけが人生の目的ですか？

お金、富、豊かさ、社会的地位を他人から評価される必要がありますか？

間違いなく、前述の二人には居場所があり、彼ら特有の価値を持っています。

現在残念なことに、理論・実践面で、人々は、富が最優先で最高のものだと主張します。私は正直に言いますが、富よりも幸せや安寧の方がもっと重要であり、正直に、そして誠実に事を起こし成功した人の新たな尺度が必要であると思います。

ロータリーバッジは、何かを意味しない限り、それは何の意味も表しません。

職業奉仕は困難な文化です。これは個人的なものであり、公開されません。 また、ロータリーとロータリアンの良心に基づくものです。私たちが真剣に職業奉仕を行い、そこから様々なことを得たと感じたら、私たちの奉仕に賛同する人も増加していくことでしょう。

前年のロータリー年度の理事会では、この「奉仕の精神」を促進する重要性を感じ、世界中で職業奉仕の実践を促進する職業奉仕委員会を立ち上げました。しかし残念なことに、2009年6月の総会で、職業奉仕委員会が打ち立てた戦略的優先事項、地域の職業奉仕コーディネータープログラム、国際会議での職業奉仕の推進、職業奉仕に関する新たな出版物の発行について、理事会は具体的な措置を講じませんでした。

だから私たちは今出発点にあるのです！

しかし、理事会が採択した案件で興味深いものがありました。それはRI定款に規定されている3つの会議（地区大会、ロータリーゾーン研究会、規定審議会）について、現在の形で継続すべきかどうかということです。つまり、見直すべきであるか？また規定された目的を果たしているかどうか？を審議すべく、理事会は既存のデータを確認し、必要な調査を実施するための委員会を設置しました。

私たちは、この最終的な結論を知る必要があります。これは草の根レベルのロータリアンにとって非常に重要な問題であり、世界中のクラブと地区に大きな影響を与えることになります。

財務については、世界の金融状況が非常に悪いにもかかわらず、2009～2010年のRIの予算は、収入はUS＄87,902,000、支出はUS$ 87,375,000、合計＄527,000の黒字会計となっています。

準備金に関して、国際ロータリー細則の17.050.6条に、「RIは直近の3年間の年間支出の最高額の85％の一般財源を維持するべき」とされています。

2009年3月31日現在の一般財源は、US＄86,100,000で、これは細則で規定されているレベルよりUS$ 27,100,000上回り、ロータリー章典の準備金の条件よりUS$ 12,600,000上回っています。このことは大変喜ばしいことです。

従って、2009年6月30日に理事会は、細則の財源要件を超える50%分を、無制限で未指定の純資産から、純投資準備金に割り当てることとしました。

話は変わりますが、あと2ヶ月足らずで規定審議会はシカゴで開催されます。

国際ロータリー定款では、規定審議会を3年毎に開催すると規定しています。

今年の規定審議会では、219の案件が審議されますが、そのうち委員の意見により、73の案件は「欠陥あり」とされました。つまり、この73案件は公表されず、審議委員会にも送られないのです。

RI細則7.037.2条に規定される「欠陥あり」とされる条件は、とりわけ次のような意味のものです：

それは決議によるものであるが、⑴ロータリー章典の内容や精神に反しているという意見があるもの、⑵理事会または事務総長の独自の判断での管理が必要となるもの、となっています。

一般のロータリアンには、この言葉の意味を理解するのは難しいでしょう。

しかし、日本の第2540、2780、2830、2840地区がRI理事会に提出した決議案では、手続要覧及びロータリー章典に1923年の声明を「歴史的文書」として保存することを要求しました。しかし、審議会で審議される前に「歴史的文書」という言葉は抹消されてしまいました。私にとって、この件は非常に残念なことで、大変がっかりしました。

機会があるなら、この「欠陥あり」という言葉とRI細則7.037.2条の解釈を議論すべきであります。

規定審議会が、「欠陥あり」というだけで、この単純な決議案

を議論されないなら、理事会役員は、理事会にこの件を提起し、2010年6月の理事会で話し合う必要があります。

それと同時に、決議案を出した地区は、早急に理事会に直接「記憶すべきこと」として、手続要覧及びロータリー章典に1923年の声明を含むことを提案すれば良いと思います。しかし、歴史的価値の為に、手続要覧やロータリー章典に含むべきことは言及しないで下さい。

これは、この大会や他の地区の大会における権限であり、あなた方の権利です。あなた方の特権であるのです。

皆さんの要望に応じるため必要な措置を講ずるのは理事会の権限です。

第2680, 2650, 2500地区からのクラブの自治に関する決議案(10-13. 10-14, 10-15)、また第2770, 2650, 2500 地区からの決議案（10-180, 10-181, 10-182）は、RI理事会に「1923年の声明に記述されているロータリーのモットーを基礎とした奉仕の理念を推進するよう審議を要望する」としています。

決議案10-180, 10-181, 10-182が審議会で採択されたとしても、1923年の声明の決議案23-34が手続要覧及びロータリー章典に復帰されない場合、理事会は「奉仕の理念」を推進するためどのような対策を講じるのか、という点は明らかにしなければなりません。

論理的には、まず理事会が決議案23-34を手続要覧及びロータリー章典に復帰させるということを決めることです。ただし、「歴史的文書」という言葉は含めません。そうすれば、理事会はこの「奉仕の理想」「超我の奉仕」「最もよく奉仕するもの、最も多く報われる」の理念を推進することができるようになります。これらすべては、献身的な奉仕の基本原則であり、私たちが存在する理由になります。

さて、話は変わり、ロータリーの別のプログラム、国際ロータリーのロータリー財団についてお話いたします。

ここ数年の財団に対する皆様の多大な支援に関しては非常に心温まる思いで一杯です。

ポリオプラスプログラムのロータリーの2億ドルのチャレンジでは、着実に進み、現金とDDFの増加に寄与しています。又、皆さんの大いなる財団への寄付が、世界中のWCSプロジェクトを通し多くの人々の生活に恩恵を与えてきています。

「水」については、世界で11億人の人々が未だ安全な水を手に入れることができません。また、世界では水が原因で病気にかかった子供が8秒に1人亡くなっています。つまり毎日10,000人以上のか

けがえのない命が失われているのです。

水は命です。

飢えを経験したことのない人は、一粒の米の価値もわかりません。

貧困を経験したことのない人は、わずか10セントの価値もわかりません。

水の不足を経験したことのない人は、一滴の水の価値もわかりません。

これは私がお会いしたダーム少年の話です。

ダームは生まれてから父親に会ったことがなく、母親も彼がわずか7ヶ月の時に出て行きました。ダームは祖母と一緒に、線路沿線のボロボロの木の小屋に住んでいました。

教育を受けていない祖母は、近くの湿地にできた野菜を集めて売り、何とか食べていくことができました。しかし彼女が一日ずっと働いても1ドルも稼ぐことはできませんでした。そんな逆境の中でも彼女は喜んで仕事に行きました。もう流す涙も汗も何もありません。そんな中、彼女は決心しました。自分自身が生き残るだけではなく、自分の人生のうちでもっとも貴重なものを残そう、と。それは彼女自身の血縁でした。

ダームが5歳の時、近所の子供のように学校に行きたいと思い、祖母にお願いしました。彼女は喜んで行きなさいと言いました。

そして新学期の初日が来ました。痩せた浅黒の老女が、やせこけて全身に発疹と傷がある少年を連れて学校の門を通りました。

学校では、教師や他の生徒が、ダームはよく病気にかかり、学校も頻繁に休んでいるため、ダームの父親は、HIVエイズで死亡したという噂が学校中に流れました。

ダームもエイズの犠牲者だったのでしょうか？

学校の教師は、彼の家を訪問して、生活の様子をみることにしました。

教師が、祖母と住んでいる「小屋」を調べたところ、水道がないことに気づきました。どうやら、近所の家は水道を引けましたが、貧困の家庭では水道を引くお金がありませんでした。お金がなかったので、水道がなかったのです。

水は命です！ そのとき、祖母とダームは絶望しました。どうにかして水の供給源、何でも良いので水の供給源を見つけなければなりませんでした。それが見つかったのです！下水管の水が！

ダームと祖母は、土嚢を使って村の水や下水管の水を貯め、ごみや汚物を沈殿させ、きれいな部分をすくって飲みました。この水のおかげで彼らの命が助かったのです。

しかし、下水管からの水を飲んだため、ダームは下痢を引き起こ

し、体中に発疹が出て、発疹をかいて傷をつけました。ダームの体重は激減し、皮膚病にかかってしまったのです。

この少年は危険な状態であるとされ、この件は地元のロータリークラブの知るところとなりました。クラブはすぐさま役所に連絡し、彼は病院に送られました。

そのダームにも変化が起こりました。私たちロータリーでは何でも実現出来るのです。

数日後、ロータリーは水道管の工事を行うよう手配し、ダームのHIV検査を行いました。その結果、彼は陰性なのでした。ダームと祖母は、その後、あるロータリアンの会社で雇われています。まさにハッピーエンドです。

しかしダームの話はここで終わりません。ダームの困難な人生に対し、ロータリアンは正しい行いの必要性を認識し、行動に移しました。そして、「ロータリーの未来はその手の中にある」ことを実際に気づきました

水の不足を経験したことのない人は、水の一滴の価値もわかりません。

ダームという少年のおかげで、50の村で何千もの生徒や何万人という人々が、現在清潔で安全な水を飲むことができるようになりました。これは、タイのロータリークラブと京都北東ロータリークラブ（第2650地区）と神戸ロータリークラブ（第2680地区）がマッチンググラントを通して行った支援です。

この他にも、識字率の向上を促進する巨大プロジェクトも始まっています。私が知っている中で、これは最も大掛かりで最も立派なプロジェクトのうちの1つです。ケーンクーン・ロータリークラブ（タイ第3340地区）、京都北東クラブのロータリアン石田 徹氏、そしてオーストラリアと米国のクラブによって始められました。

このプロジェクトによって、すぐにタイ東北部の州に、子どもや家族のために125の図書館が学校やコミュニティ施設に設置されました。50,000冊以上の本をそろえ、幼児や生徒だけではなく、大人も含め何千人もの人々が図書館に訪れ、今までに見たことのない本を読み、大いに有効活用しています。

ロータリー主催で、専門家が、若年層に本を読むよう教師に教育しています。将来必要な教育の基礎を築くために不可欠な運動です。

子供も大人も皆が熱心に毎日図書館に通い、初めて子供のための施設ができたと喜びをかみしめている大人の姿を見ると心が温まります。

「ロータリーでは何でも実現出来る」といえど、ダーム少年の人生が変わったことから端を発する出来事が、こんな短期間に達成し

たことはありませんでした。

しかし、ダーム少年の話は氷山の一角であります。

まだまだ世界にはダーム少年と同じような問題を抱える人が想像を超えるほど多くいます。私たちの手と心によってダーム少年の命は助かりました。

マッチンググラントプログラムはロータリアンや財団の間で人気があります。これは、ロータリアンが徐々に国際奉仕に目覚め始めていることを物語り、助けを必要とする人々に対する機会を得ていることを意味します。財団としては、非常に重要な問題を取り扱いたいという意向があるからです。

第2660地区は、世界中のクラブでも非常に重要な役割を果たしています。

特に、大阪平野、大阪北梅田、大阪心斎橋、大阪西北、茨木西のクラブは、タイの多くのクラブと連携してWCSプロジェクトに参加しています。

この場をお借りし、地区財団委員長にはプロジェクトの成功のために多大なご尽力を頂いたことを感謝し、私個人的に心からお礼を申し上げたいと思います。ありがとうございます。

さきほどお話しました水と衛生の問題がある地域では、識字教育、健康と飢餓の撲滅、平和プログラムなど、さまざまなマッチンググラントプロジェクトが行われ大きな効果を出しています。

1965年に開始されて以来、30,000件以上のマッチンググラントが授与されてきています。更に、この マッチンググラントへの関心の高まる事により、「未来の夢計画」を始めることができました。

この計画は、単に管理費を削減するだけでなく、より柔軟性をロータリアンに与え、それぞれの地域社会や海外で画期的で意義のある奉仕を行う方法を提供するものです。この新しい計画は、今年の7月1日に3年間の夢試験段階（パイロット）として開始されます。新しい計画であるため、多少の調整が必要になるかと思います。

皆さんの松本新太郎次期ガバナーは、先月行われた国際協議会でこの計画の実現に関してまとめ、数ヵ月後に開催されるPETSと地区協議会で皆さんに詳細をお話されることと思います。

ただ、私たちのプログラムの中で、ポリオプラスと、国際問題研究のためのロータリー・センターの2つが変わっていません。

私は、ポリオプラスプログラムこそが組織プロジェクトであり、国際ロータリーとロータリー財団最優先事項であることを強く主張いたします。

1985年以来、世界中のロータリアンから多額の資金援助を受け

ています。ビル＆メリンダ・ゲイツ財団の3億5000万ドルの補助に見合う2億ドルを募集する努力をしております。私達は今、ポリオ撲滅の目標を達成する時期に来ていると思います。

これまで、予防接種のために非常に多くの人が参加し、努力し、時間を費やしてきています。その活動の中で多くの涙や汗をかいて、また命さえ犠牲になった方もいらっしゃいます。私たちはこの運動を決して衰えさせず、諦めたりはしません。

25年以上前に予防接種の必要性を感じたほんの一握りの人は、どのようにロータリー全体に問題に取り組むよう説得したのでしょうか？

また、この運動のためにパートナー（世界保健機関、ユニセフ、CDC、ゲイツ財団など）や、120万人以上の世界中のロータリアンから、どのように信頼を勝ち得たのでしょうか？

それは、皆がその課題が途方もなく大きいと理解しているからだと思います。間もなく、私たちはポリオ撲滅の目標を達成することになるでしょう。しかし、過去に行ったことより、より多くの未来の課題があることは明白です。

目標を達成できるのは、不可能な課題を克服するビジョンと勇気を持った人々だけの勝利ではありません。人類のためになることを行っている私たち人類の勝利であるのです。

今まで目標に向かって粘り強く辛抱してきた甲斐があり、私たちはようやくゴール間近に来ました。

ロータリーは「何でも実現できる組織」であることに疑問を持つ人は、創始者の夢が今も続いていることを疑うでしょう。またロータリーの奉仕の力を疑うでしょう。しかし、今日のこの大会でその答えが見つかったと思います。また、ダームと祖母を見れば自然と答えが出ています。

私たちは、今までさまざまな人に影響を与えてきています。その人たちも皆「ロータリーは何でも実現できる組織」であることを信じています。

100年以上にわたり私たちは計画を立て、夢を見てきました。私たちは奉仕を通して、これらの計画と夢を達成してきました。こういった成果は、私たちがどれほど同じ信念を共有しているかを証明しています。

つまり「ロータリーの未来はあなたの手の中に」という信念を。

地区現況報告

ガバナー　大谷　透

本年度の我々の地区大会に、RI会長代理として2002－3年度にRIの会長をなさいましたビチャイ・ラタクル氏をお迎えする事ができて、当地区の会員にとりましては この上ない喜びでございます。

ビチャイ・ラタクル元会長は「Saw the seeds of love：慈愛の種を播きましょう」をテーマとし、ロータリーのCore Valueの中の「奉仕」と「寛容」を強調して、リーダーシップを発揮された最も敬愛されているRI会長のお一人でございます。

Loveが慈愛と邦訳されましたので、恵まれない人びとのために、心をこめて奉仕しましょうと慈善行為の面のみ強調されていましたが。しかし、ビチャイ・ラタクル会長は「人々の心にも愛の種を播きましょう」という注釈もしておられたのです。“愛の種を人の心に播く”場合、絶えず 赦しという行為が伴います。これはガバナー公式訪問の際、多くのクラブで、ガバナー・メッセージとして述べた事ですが、Love is art of forgiveness。愛とは赦しのアート、即ち赦しの芸術だと云う名言があります。アートとはサイエンスに相対する言葉で、一人ひとり、人によって心への響き方が異なります。

クラブの中に 友情溢れる仲の良い友人が居ると、退会者は少なくなります。そうなる秘訣は クラブ内で気分を悪くする事に出逢っても、それを赦すことです。自分への償いは不問に付し、償いを求めずに、自分の気分を害した相手を赦す事を優先するのです。芸術的に赦すのです。それが「愛の種を**相手の心に**播く」ことなのです。　その時点では、表面的には何の変化も起こりません。種を播いても直ぐには芽も出ないし、実もならないように、そんな（赦すような）事をしたって、すぐには自分の気持がおさまる様な結果は出ないのです。しかし、やがて芽を出し,育ち,立派な和らぎ睦みの実を結ぶようになるのです。愛の種、即ち 赦しのアートの種を互いの心に播きましょう。そうすると仲良しの質が良くなり、会員増強には必ず役に立ちます。　ガバナー訪問では、ビチャイ・ラタクル会長のテーマを借用し、このようにして会員増強のための激励を行ってまいりました。

さて、ガバナーの地区現況報告でございますが、クラブ数や会員数推移の現況、女性会員の割合、世界と日本との年代別の比較、アメリカと日本における現役と引退した者の割合などは、プログラムに頁を割いて図表で示しておきましたのでご覧下さい。本日は、せっかくの機会ですので、ビチャイ・ラタクル会長代理に出

来るだけ多くの時間を取っていただくために、二つの特筆すべきことだけを述べて 地区の現況報告と ガバナーメッセージに替えさせていただきます。

①大阪東淀RCと大阪ちゃやまちRCのクラブ統合式が 昨年10月24日にラマダホテルで行われました。クラブ名は**大阪東淀ちゃやまちRC**としてIM第６組所属となります。これで当地区のクラブ数は86から85となりました。いろいろな思い入れはありましたが、いたずらに会員の質を落として 増強に走らずに、ロータリーの目的に沿って より健全で効果的なクラブを作るべく、大局的な見地から、統合への英断を下されましたことに、心から敬意を表する次第でございます。
クラブの適正サイズを維持するために、会員の質を大切にする事を考慮に入れて、クラブの統合・合併を考慮する事も選択肢の一つでございます。
更に、会員維持のための方法の一つとして、功績のあったシルバーパワーを更に長く活用して頂くため、会費はRIや地区の分担金＋アルファーと云ったような格安の、特別会員制度を各クラブで検討して見てはどうかと思っております。この図からはアメリカにおいては、現役からリタイアしても、ロータリーライフを 生き生きとEnjoy しているロータリアンが多いことが一目瞭然です。高齢化社会にあっては考慮すべき大切な事だと思われます。

②当地区では初めて吹田江坂RCの提唱により、関西大学に大学RACが誕生したことです。歴史ある有名な大学にできたRACです。その歴史に傷を付ける事の無いように、提唱クラブのみでなく、先輩RACの皆様方、その提唱クラブの皆様方も心に留めてご指導をよろしくお願いいたします。

今年度のジョン・ケニー会長のテーマは「The Future of Rotary is in your hands：ロータリーの未来はあなたの手の中に」です。未来を託された私たちが、その信頼に応えるためには、ロータリーのCore Valueを身に付ける必要を感じ、私は地区のテーマを「ロータリーを身に付けよう」としました。そしてこれを掛け声だけに終わらせないために、各クラブで綱領に相当する平易な夫々のクラブに合った目標文を作成して、月に1度 例会で唱和することを推奨しました。多くのクラブが協力的に反応して下さいました。

新会員への研修委員会の設置もお願いいたしました。ご協力頂きましたクラブには 改めて感謝を申し上げます。　研修という言葉には少し抵抗があり、「学び」のほうが適切な言葉だと思っております。私は昨年11月、伊勢の地区大会で、小泉元首相か

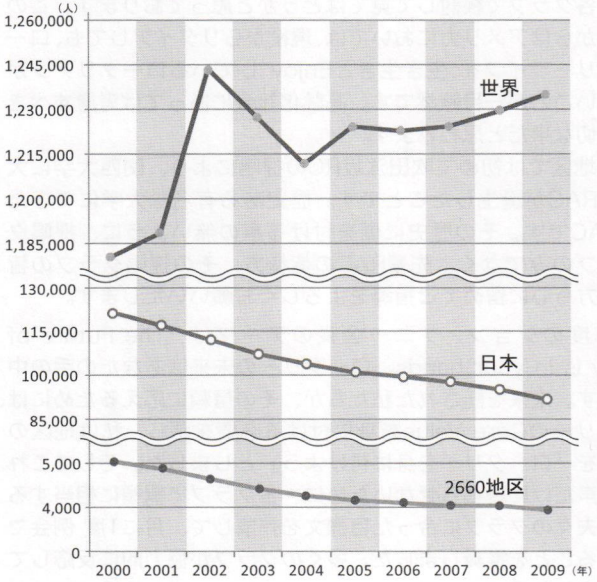
らいい言葉を学んで来ました。

少而学　壮而有為	少にして学べば 壮にして為すことあり
壮而学　老而不衰	壮にして学べば 老いて衰えず
老而学　死而不朽	老いて学べば　死して朽ちず
(三学戒　佐藤一斎)	解りやすく解説すれば次のような意味です。

人は　少（わか）くして学ぶ楽しさが身に付けば、壮年になった時、社会の役に立つ人物となる。　壮年になって学ぶ意欲が心の底から湧き出せば、老いても日々の人生が充実し、周囲を明るくするものだ。　老いて学ぶ人は、今までの人生経験に輝きが増し、後世の人々に大きな目標・理想の炎を燃やし続けさせる人物となる。

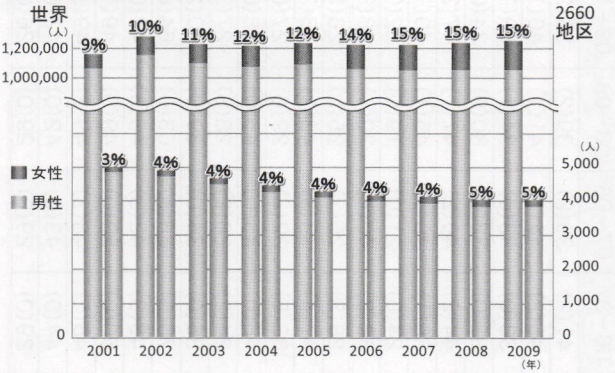
ロータリアンの中には、ロータリーを生涯学ぶことによってロータリーを身に付け、この格言を実践されているロータリアン多く見かけます。「ロータリーの未来はあなたの手の中に」……。

■会員数の推移



全世界では会員数が若干増えていますが、インドをはじめとする新興国での増加が米国・日本等における減少を補っている状況です。

■女性会員の比率

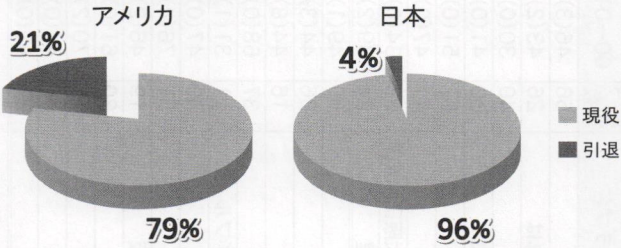


世界と第2660地区における女性会員の比率を見てみるとそこには大きな差があり、今後の会員増強の有力な方策として、女性会員の獲得が一層重要視されます。

■会員の世代別分布

世界と日本における会員の世代別分布図ですが、やはり一目瞭然の大きな違いがあり、ロータリー諸活動の活発化、クラブの活性化の為には若い世代の新会員を増加させて行かねばなりません。

■現役と引退の比率



驚く事に、米国では約21％の会員が現役を引退されてロータリー活動を続けられています。日本では今後益々高齢化社会が進む中、現役を引退されても会員として継続できる制度の検討も必要ではないでしょうか。

■クラブ会員数の推移

（　）内女性会員数

IM	クラブ名	クラブ年数	00−01	01−02	02−03	03−04	04−05	05−06	06−07	07−08	08−09	09−10
第1組	池田	56	46(3)	42(3)	42(3)	38(2)	37(2)	41(2)	41(2)	39(2)	39(2)	38(2)
	池田くれは	26	43(2)	46(2)	43(2)	42(2)	42(2)	44(2)	45(2)	44(1)	41(1)	40(1)
	箕面	40	30(0)	36(1)	34(1)	34(1)	33(0)	32(0)	33(0)	33(0)	34(1)	29(1)
	箕面中央	30	41(0)	40(0)	38(0)	37(0)	36(0)	35(0)	32(0)	32(0)	30(0)	24(0)
	豊中	51	51(0)	51(0)	48(1)	46(1)	44(1)	45(1)	44(2)	46(2)	47(1)	47(2)
	豊中南	41	47(0)	39(0)	41(1)	39(1)	39(1)	37(1)	36(1)	40(1)	45(1)	40(1)
	豊中－大阪国際空港	38	34(0)	34(0)	28(0)	29(0)	29(0)	29(0)	24(0)	21(0)	19(0)	22(0)
	豊中千里	24	39(2)	41(3)	38(3)	37(3)	36(3)	36(3)	38(3)	40(4)	39(4)	38(3)
第2組	茨木	50	49(1)	43(1)	38(1)	33(1)	29(1)	30(2)	28(3)	26(2)	25(2)	26(2)
	茨木東	36	44(3)	43(3)	45(4)	44(4)	45(4)	45(4)	47(4)	48(3)	43(2)	46(3)
	茨木西	16	44(8)	39(7)	37(8)	36(7)	32(6)	33(6)	33(5)	32(6)	29(6)	27(6)
	千里	37	58(0)	56(0)	50(0)	50(0)	51(0)	49(0)	48(0)	45(0)	45(0)	48(0)
	千里メイプル	11	31(1)	30(2)	29(2)	25(1)	24(1)	24(1)	24(2)	28(2)	28(3)	27(3)
	摂津	39	47(0)	41(0)	42(0)	38(0)	35(0)	35(0)	36(0)	36(0)	39(0)	40(2)
	吹田	51	76(4)	75(4)	75(4)	69(4)	68(4)	68(5)	70(5)	68(5)	63(6)	64(6)
	吹田江坂	19	46(2)	46(2)	44(2)	48(2)	44(3)	44(3)	43(3)	42(3)	40(3)	42(0)
	吹田西	30	61(0)	61(0)	57(0)	55(0)	50(0)	48(0)	50(0)	50(0)	49(0)	49(1)
	高槻	56	70(2)	62(2)	55(2)	56(2)	55(2)	47(2)	48(2)	48(3)	49(3)	49(3)
	高槻東	37	47(0)	45(0)	45(0)	46(0)	46(0)	46(0)	44(0)	43(0)	42(0)	42(0)
	高槻西	21	41(0)	36(0)	33(0)	32(0)	32(0)	31(0)	29(0)	29(0)	29(0)	26(0)

( )内女性会員数

IM	クラブ名	クラブ年数	00−01	01−02	02−03	03−04	04−05	05−06	06−07	07−08	08−09	09−10
第3組	大東	42	70(0)	67(0)	68(0)	62(0)	55(0)	53(0)	50(0)	50(0)	50(0)	48(0)
	大東中央	14	33(11)	29(10)	28(11)	32(14)	32(14)	27(10)	29(9)	32(9)	33(10)	32(10)
	枚方	49	51(0)	47(0)	44(0)	40(0)	45(0)	42(0)	44(0)	41(0)	42(0)	43(0)
	くずは	35	59(0)	55(0)	55(0)	56(0)	54(0)	52(0)	52(0)	53(0)	55(0)	55(0)
	門真	40	30(1)	32(1)	29(1)	26(1)	31(2)	32(2)	29(2)	31(2)	32(2)	29(2)
	交野	26	39(0)	39(0)	35(1)	34(1)	34(1)	34(1)	32(1)	29(1)	25(1)	23(1)
	香里園	16	29(0)	27(0)	25(0)	26(0)	26(0)	25(0)	25(0)	21(0)	21(0)	19(0)
	守口	49	86(4)	83(4)	78(4)	74(4)	69(4)	59(3)	53(4)	52(4)	46(4)	42(3)
	守口イブニング	9	41(6)	39(6)	34(5)	29(5)	27(4)	25(4)	25(4)	26(5)	25(4)	24(3)
	寝屋川	41	49(0)	49(2)	48(2)	47(3)	42(2)	41(2)	40(3)	40(3)	37(3)	42(4)
	四条畷	31	22(0)	24(0)	21(0)	18(0)	17(0)	17(0)	17(0)	15(0)	13(0)	13(0)
第4組	東大阪	53	68(0)	68(0)	72(0)	72(0)	73(0)	71(0)	76(0)	76(0)	80(0)	75(0)
	東大阪中央	37	52(0)	52(0)	49(0)	53(0)	48(0)	51(0)	47(0)	43(0)	44(0)	42(0)
	東大阪東	45	70(0)	84(0)	78(0)	75(1)	72(1)	74(1)	76(2)	74(2)	70(3)	70(3)
	東大阪みどり	11	48(4)	48(4)	44(3)	38(2)	37(2)	35(2)	32(2)	31(1)	32(1)	28(1)
	東大阪西	25	56(0)	54(0)	51(0)	53(0)	59(0)	59(0)	52(0)	50(0)	45(0)	40(0)
	大阪柏原	40	46(4)	43(4)	45(4)	45(5)	43(5)	41(5)	38(4)	36(3)	37(3)	35(4)
	大阪ネクスト	2									22(8)	17(0)
	八尾	49	84(0)	84(0)	81(0)	91(0)	90(0)	86(0)	83(0)	83(0)	81(0)	83(0)
	八尾中央	27	35(0)	34(1)	32(2)	31(2)	31(2)	29(2)	26(2)	25(2)	25(2)	23(2)
	八尾東	37	51(3)	46(3)	41(4)	42(4)	40(4)	40(5)	39(5)	30(3)	29(3)	29(2)

( )内女性会員数

IM	クラブ名	クラブ年数	00−01	01−02	02−03	03−04	04−05	05−06	06−07	07−08	08−09	09−10
第5組	大阪中央	26	62(2)	62(1)	62(1)	61(1)	61(2)	59(3)	61(6)	57(7)	61(7)	56(6)
	大阪堂島	22	51(1)	44(1)	41(1)	36(1)	38(1)	39(1)	37(1)	36(1)	32(1)	33(1)
	大阪北	57	168(0)	162(0)	155(0)	157(0)	148(0)	150(0)	151(0)	151(0)	169(0)	172(0)
	大阪北梅田	18	44(2)	45(2)	47(2)	44(2)	44(2)	43(2)	45(2)	44(2)	42(3)	50(4)
	大阪リバーサイド	30	35(2)	38(3)	35(3)	34(2)	32(3)	33(3)	32(3)	31(3)	29(3)	36(5)
	大阪西	53	93(0)	91(0)	94(0)	90(0)	85(0)	86(0)	87(0)	93(0)	92(0)	84(0)
	大阪大淀	36	62(0)	61(0)	56(0)	57(0)	53(0)	49(0)	48(0)	47(0)	47(0)	47(0)
	大阪西北	41	68(0)	66(0)	63(0)	58(0)	55(0)	57(0)	63(0)	62(0)	59(0)	57(0)
	大阪そねざき	16	60(43)	60(41)	64(40)	58(37)	55(34)	52(33)	59(34)	59(32)	58(33)	54(32)
	大阪梅田	33	63(0)	57(0)	54(0)	57(0)	55(0)	53(0)	48(0)	47(0)	47(0)	47(0)
	大阪梅田東	21	50(0)	43(0)	43(0)	38(0)	38(0)	38(0)	36(0)	34(0)	33(0)	37(0)
	大阪ユニバーサルシティー	9	25(0)	24(3)	20(3)	22(3)	25(4)	25(5)	25(5)	22(2)	23(2)	27(2)
第6組	大阪	87	287(0)	274(0)	272(0)	265(0)	264(0)	261(0)	260(0)	254(0)	256(0)	254(0)
	大阪東	53	141(0)	139(0)	137(0)	132(0)	127(0)	117(0)	117(0)	117(0)	120(0)	120(0)
	大阪東淀ちゃやまち	1										41(6)
	大阪城東	37	55(2)	53(3)	62(3)	51(3)	47(3)	46(3)	44(3)	45(4)	50(4)	50(4)
	大阪中之島	18	43(0)	42(0)	37(0)	32(0)	34(0)	34(0)	32(0)	37(0)	36(0)	33(1)
	大阪大手前	27	55(0)	57(0)	57(0)	58(0)	55(0)	55(0)	51(0)	42(0)	42(0)	42(3)
	大阪城北	33	68(1)	68(1)	65(1)	64(1)	65(1)	61(1)	68(1)	66(1)	63(1)	60(1)
	大阪天満橋	42	97(0)	95(0)	86(0)	85(0)	82(0)	80(0)	81(0)	74(0)	73(0)	74(0)
	大阪鶴見	25	47(0)	51(0)	46(0)	44(0)	41(0)	38(0)	42(1)	39(1)	35(1)	36(1)
	大阪淀川	48	51(2)	45(2)	41(2)	37(2)	36(2)	30(2)	37(2)	39(2)	39(2)	40(2)
	新大阪	25	48(1)	47(1)	40(1)	39(1)	34(1)	34(1)	29(0)	45(1)	45(1)	39(0)

( )内女性会員数

IM	クラブ名	クラブ年数	00−01	01−02	02−03	03−04	04−05	05−06	06−07	07−08	08−09	09−10
第7組	大阪フレンド	11	23(11)	23(9)	20(8)	17(4)	10(4)	19(6)	20(5)	22(5)	20(6)	17(0)
	大阪本町	19	49(1)	48(2)	43(1)	36(0)	33(0)	29(1)	32(2)	31(1)	28(1)	27(2)
	大阪御堂筋	17	67(0)	70(0)	38(0)	36(0)	35(0)	35(0)	36(0)	36(0)	35(0)	36(0)
	大阪南	56	174(0)	169(0)	164(0)	152(0)	140(0)	139(0)	131(0)	129(0)	131(0)	129(0)
	大阪難波	34	71(0)	65(0)	66(0)	57(0)	54(0)	50(0)	48(0)	46(0)	53(0)	57(0)
	大阪なにわ	26	50(2)	55(1)	52(1)	48(1)	41(2)	37(2)	32(1)	34(1)	38(1)	33(1)
	大阪南西	36	69(6)	56(6)	50(7)	44(8)	41(9)	32(5)	28(4)	28(6)	27(6)	20(4)
	大阪西南	41	108(11)	101(11)	100(11)	94(10)	91(11)	91(11)	95(13)	95(14)	95(14)	93(13)
	大阪船場	21	58(0)	56(0)	53(0)	52(0)	48(0)	45(0)	45(0)	47(0)	47(0)	45(0)
	大阪心斎橋	39	65(0)	69(0)	60(0)	54(0)	49(0)	46(0)	43(0)	38(0)	35(0)	38(0)
	大阪うつぼ	29	57(4)	47(3)	45(2)	48(2)	45(2)	46(5)	45(7)	46(8)	44(6)	41(6)
第8組	大阪阿倍野	31	35(2)	27(2)	29(4)	28(4)	28(4)	29(4)	26(4)	22(3)	20(3)	18(2)
	大阪阪南	41	70(2)	67(1)	59(1)	57(1)	48(1)	48(1)	47(2)	45(2)	46(2)	46(2)
	大阪平野	35	43(1)	36(2)	34(4)	34(4)	32(4)	33(5)	37(6)	37(5)	35(4)	37(4)
	大阪イブニング	24	33(2)	34(2)	25(2)	25(4)	27(3)	22(3)	21(4)	23(6)	22(6)	21(5)
	大阪城南	41	71(0)	69(0)	72(0)	68(0)	69(0)	65(0)	65(0)	62(0)	65(0)	58(0)
	大阪咲洲	14	29(1)	23(1)	25(1)	23(1)	22(1)	22(1)	23(1)	22(1)	22(1)	22(1)
	大阪住之江	34	42(0)	34(0)	33(0)	31(0)	29(0)	29(0)	28(0)	25(0)	26(3)	25(0)
	大阪住吉	48	61(6)	59(7)	55(7)	47(7)	45(6)	40(4)	40(3)	39(2)	39(2)	32(2)
	大阪天王寺	21	35(0)	34(0)	32(0)	31(0)	31(0)	28(0)	25(0)	25(0)	22(0)	19(0)
	大阪東南	24	50(0)	50(0)	48(0)	50(0)	51(0)	55(0)	57(0)	56(0)	56(0)	53(0)

新世代グループ

■ THE FUTURE OF ROTARY IS IN YOUR HANDS ■

ローターアクトクラブ

ローターアクト地区役員	地区代表	原　陽子	(吹田RAC)
	地区幹事	松山　奈央	(大阪RAC)
	地区副幹事	則武　直樹	(大阪天満橋RAC)
	地区副幹事	大野　菜穂美	(大阪御堂筋RAC)
	地区会計	松本　有加	(大阪西南RAC)
	大阪南ゾーン代理	中　邦暁	(大阪南RAC)
	地区代表ノミニー	猪辺　嗣人	(大阪北RAC)
関西大学ＲＡＣ	会　長	阪口　章吾	
	副会長	井上　大輔	
	幹　事	木村　悠太郎	
大阪西南RAC	会　長	横山　和也	
	会　計	伊藤　佑亮	
		赤松　典昭	
		杉山　康明	
		古川　義晃	
		八崎　将志	

インターアクトクラブ（提唱クラブ）

清風中学校・高等学校	(大阪南)
相愛中学校・高等学校	(大阪)
四天王寺高等学校・中学校	(大阪阪南)
大阪浪速中学校・高等学校	(大阪住吉)
大阪桐蔭中学校・高等学校	(大東)
金光八尾中学校・高等学校	(八尾)

PSC

PSC会長	野村雅夫
	山科幸夫

GSEアルムニ会

GSEアルムニ	会長	生田　英輔	
	幹事	播本　裕典	
	副会長	平井　拓己	
	会計	梅辻　真希	
	監査	樋口　純子	
今年度アメリカ派遣団員		松永　圭司	(八尾中央)
		吉田　章夫	(大阪イブニング)
		品川　明日香	(大阪北)
		端山　信吾	(大阪西南)
		大本　尚美	(大阪鶴見)

青少年交換学生（受入クラブ・派遣クラブ）

インバウンド	Yannick Allard	(大阪咲洲)
	Luke Bradt	(大阪咲洲)
	Emily Rice	(大阪中央)
	Theo Baret	(高槻西)
	Abby Staysa	(大阪天満橋)
	Jeanne Neuville	(大阪住吉)
	Bethany Krasey	(大阪ネクスト)

アウトバウンド	久田　宏太郎	（高槻西）
	松本　侑一郎	（大阪ネクスト）
	中島　千紗子	（大阪大手前）
	増本　かなみ	（茨木東）
	山村　芹菜	（大阪天満橋）
	森本　大貴	（大阪天満橋）
	山本　悠	
	小林　龍太郎	

米山奨学生・米山奨学生学友会（関西）

米山奨学生	許　　鋭	（豊中千里）
	唐　志　強	（大阪西）
	袁　厚　群	（豊中）
	朴　宗　仁	（千里メイプル）
	李　　瑾	（大阪ー淀川）
	鄭　子　揚	（豊中南）
	ボーゴダ, インディカ・ウダヤ・クマーラ	（吹田西）
	刘　璐	（大阪御堂筋）
	隋　　正	（大阪梅田東）
	アギラル・ピネダ, ケレン・ヒセラ	（大阪柏原）
	李　家　暐	（八尾中央）
	哈斯額尔德尼	（寝屋川）
	江　　珮	（大阪イブニング）
	蘇　　麗	（大阪中之島）
	金　恩　貞	（大阪住吉）
	李　映　瑩	（大東中央）
	林　白　玫	（吹田江坂）
	林　璁　秀	（高槻）
	関　天　放	（箕面）
	ヤマーフー, バダムハンド	（大阪大淀）
	イサエバ, タチアナ・イバノブナ	（東大阪東）
	鄭　丞　淙	（大阪鶴見）
	キッフォアン, ラウノ	（東大阪西）
	タイ　ヴァン　ナム	（千里）
米山学友（関西）　会長	朴日（ボク　ニチ）	
顧問	林　錫璋（リン　シャクショウ）	
幹事長代理	張　朔源（チョウ　サクゲン）	
相談役	林　小微（リン　ショウウイ）	
会計	李　麗兪（リ　レイユ）	
米山学友・ホームカミング	金　守基	

チームライラ

高橋洋子
山本　浩
山本史子
新田恭子
李　落落
修　麗娜
大西麻容

ＲＩ会長賞（2008−09年度）
2組：茨木東・吹田・高槻
3組：大東中央・くずは・寝屋川
4組：東大阪東・八尾
5組：大阪北・大阪北梅田・大阪リバーサイド
6組：大阪・大阪東・大阪天満橋
7組：大阪本町・大阪南・大阪心斎橋
8組：大阪阪南・大阪平野

協同プロジェクト最高賞（2008−09年度）
門真・守口・守口イブニング・大阪難波

意義ある業績賞（2008−09年度）
寝屋川

会員増強・拡大賞（2008−09年度）
最高の成長率達成：　大阪ユニバーサルシティー
最多の新入会員達成：　大阪
最高の退会防止率：　寝屋川

会員増強推進計画賞（2008−09年度）
茨木東・大阪北梅田

小規模クラブ会員増加賞（2008−09年度）
豊中―大阪国際空港

会員増強目標達成賞（2008−09年度）
豊中―大阪国際空港・茨木・茨木東・千里・寝屋川・
大阪北梅田・大阪リバーサイド・大阪梅田東・大阪―淀川

ローターアクト会長賞（2008−09年度）
茨木RAC・吹田RAC・大阪RAC・大阪東RAC・大阪北RAC
大阪天満橋RAC・大阪梅田RAC・大阪南RAC

ロータリー財団地区特別奉仕賞（2008−09年度）
$10,000以上の大口寄付　辻川　功一（大阪中央）
西野　公庸（大阪堂島）
山口　誠（高槻）

ロータリー財団地区奉仕賞（2008−09年度）
$6,000以上の寄付達成　常楽寺　善雄（東大阪東）
新谷　秀一（池田くれは）
隅谷　尚典（大阪柏原）
今堀　幸（高槻）
入野　敏夫（高槻）
馬場　一雄（豊中）
佐野　清（八尾）

ロータリー財団寄付優秀クラブ（2008－09年度）

会員一人当たりの年間寄付上位3クラブ

第1位	千里メイプル	473.36ドル
第2位	東大阪	259.26ドル
第3位	大阪リバーサイド	248.48ドル

100%「財団友の会」会員クラブ（2008－09年度）

池田くれは・茨木西・大阪梅田・大阪鶴見・大阪阪南・大阪住吉・大阪天王寺

「毎年あなたも100ドルを」クラブ（2008－09年度）

池田くれは・茨木・茨木西・千里メイプル・大阪梅田・大阪鶴見・大阪阪南・大阪住吉・大阪天王寺

ポールハリスソサエティ（2008－09年度）

年次寄附または使途指定寄付を毎年1000ドル、または隔年2000ドルを寄付する意思を表明しているロータリアン

新谷　秀一（池田くれは）
辻川　功一（大阪中央）

米山奨学金寄付1億3000万円達成クラブ（2008－09年度）

大阪

米山奨学金1億円達成クラブ（2008－09年度）

大阪南

米山奨学金8000万円達成クラブ（2008－09年度）

大阪西南

米山奨学金6000万円達成クラブ（2008－09年度）

大阪天満橋

米山奨学金4000万円達成クラブ（2008－09年度）

東大阪中央・大阪―淀川

米山奨学金3000万円達成クラブ（2008－09年度）

大阪北梅田・八尾中央

米山奨学金寄付優秀クラブ（2008－09年度）

個人平均寄付額上位５クラブ

1	茨木西	47,222
2	大阪北梅田	45,487
3	千里メイプル	40,142
4	茨木	31,642
5	大阪西北	28,898

米山功労クラブ（2008年10月1日～2009年9月30日）

池田くれは	箕面	豊中
豊中南	豊中－大阪国際空港	茨木西
千里メイプル	吹田	大東
枚方	交野	東大阪
東大阪中央	東大阪東	大阪柏原
八尾	大阪中央	大阪北
大阪北梅田	大阪リバーサイド	大阪西
大阪西北	大阪梅田	大阪梅田東
大阪	大阪東	大阪東淀ちゃやまち
大阪城東	大阪大手前	大阪城北
大阪天満橋	大阪一淀川	大阪本町
大阪御堂筋	大阪南	大阪難波
大阪心斎橋	大阪うつぼ	大阪阪南
大阪城南	大阪東南	大阪西南

米山特別功労法人（2008年10月1日～2009年9月30日）

白石薬品株式会社（大阪北梅田）

米山功労者一覧（2008年10月1日～2009年9月30日）

（※印はマルチプル　Ⓜ印はメジャー・ドナー）

池田	林　功	※十家　和弘		
池田くれは	※巽　多津子			
箕面	※林　喜英	※芝野弘三郎	Ⓜ瀧瀬　尚峻	
箕面中央	※増田　俊	※上野　弘之		
豊中	Ⓜ馬場　一雄	※中西　敬次	田中　正一	
	横田　広司			
豊中南	※榎原　嘉之	増山　忠雄	※光本　義一	
	※山本　和市	吉村　直樹	※吉田　弘孝	
豊中－大阪国際空港	※齊城　正之			
豊中千里	※福田　みほ	野原　嗣久	奥村　量之	
茨木	樋口　淳一	※笠原隆之助	三好千代子	
	多田　節子			
茨木西	※赤井ムツヱ	※馬場　孝志	※宮里　唯子	
	※中小路悦子	※中西　隆英	※西田　滋	
	※西尾　忠夫	※野地　龍夫	※大森　保子	
	※佐々木良高	※清水　達也	※田村　英明	
	※坪内　隆	※吉岡宣史朗		
千里	馬場　明道	※井上　暎夫	神前　俊彦	
	※新原　健市	※上橋　芳雄	上島　一夫	
千里メイプル	※藤田　芳浩	※黒川　彰夫	※水本　徹	
	※水野　薫	※西本　明文	※山田　達也	
摂津	※稲垣　俊文	※和泉　愼次	※川西　靖裕	
	※前田　暁信	※西本　勝	下村　三郎	
	※横田　聡			

表彰

■ THE FUTURE OF ROTARY IS IN YOUR HANDS ■

吹田	※羽間 勝昌	清金 愼治	※大枝 朗
	※畳谷久仁子	※田中和一郎	※吉田 充
吹田江坂	※北山 陽一	※大井 清	※田畑 勉
	※田中 茂晴		
高槻	※生駒 俊雄	※今堀 幸	※津久田康成
高槻西	※高津 嘉夫		
大東	※江原 誠三	※樋口 秀和	※池田 實
	※北本 良弘	※松原 清一	※中 恒夫
	※小川 芳男	※鷺森 董	※大東 弘
	※田中 祥介	※谷中 清孝	
枚方	金森 市朗	仲 光男	西本 和彦
	小野 俊文	田邉 誠	
交野	小林 杲	※小菓 裕成	※張 虞 安
くずは	森 賢司		
守口イブニング	江端 豊和	伴 範子	※樋上 重夫
	藤井 良郎	※福田 治夫	金﨑 正明
	岸田 唯志	小林 澄子	政 旬一
	大島 栄子	佐々木 誠	山本 覺
	吉岡 章夫		
四條畷	※貝阿弥一郎		
東大阪	※石橋 英司	※井戸本忠彦	※木室 清一
	※義之 清規	※熊本 博	※森田 康夫
	※村岡 万功	※樽本 文男	※安田 嘉雄
	※山本 哲三	米島 康夫	
東大阪中央	※金子 誠二	※郷田 清義	松岡 武
	※三木 武志	※西村 啓三	※佐藤三千秋
	※渡辺 斌		
東大阪東	※石田 肇	※梶原 孝彦	※加納 真治
	※北埜 登	※北井 宗一	※北川 忠嗣
	※溝畑 正信	森井 繁雄	※辰巳 裕胤
	※辻 正	※山岡 信也	吉崎 広江
東大阪みどり	北山 治信		
東大阪西	Ⓜ龍田 宇内		
大阪柏原	※早川清一郎	松田 琢志	※町野 勝康
	小原 進	※大谷 隆英	※大橋 秀樹
	※岡村 政嗣	※榊原 春枝	※檀野 隆一
	山田 恭子		
八尾	今西 敦之	※小山 悦治	※後藤 孝吉
	※村本 順三	※中谷 武男	※中川 將
	※佐野 清	※菅野 茂人	田中 康正
	※高井 栄彌	※田中 昌之	宇野 泰正
	※植 健次	山田 博義	※山本 昌市
	Ⓜ山本 義治	吉本 憲司	
八尾中央	※林 明雄	※野中 志郎	※武田 誠二

表彰

■ THE FUTURE OF ROTARY IS IN YOUR HANDS ■

	吉馴　茂子			
八尾東	山田　哲男			
大阪中央	※石黒　重三	松本　晴充	森脇　寛	
	※麦谷　実	※辻　幸雄		
大阪堂島	※播磨　章一	川村　俊明	※北　研次	
	※水山　章			
大阪北	※江崎　正道	岩堀　雅彦	梶原　常義	
	※桐山　輝彦	※後藤　二郎	※栗本　友和	
	※黒田　恭年	前田　順一	※真野清以志	
	※森　禎良	野瀬　宰	※薩摩　卯一	
	※島田誠次郎	戸奈　常光	魚本慶一郎	
	※和中　裕	山岡　義生	※山下　和彦	
	※山下　嘉治			
大阪北梅田	※岸本健之亮	※奥田太加幸	※寺岡　龍彦	
	※和氣　主			
大阪西	古賀　伸一	※丹生　昭教	※芝野　博文	
	※清水　美溥			
大阪大淀	岡村　雄二	※島　伸彦		
大阪リバーサイド	徳山　善雄			
大阪西北	※藤井　宏一	※石高　治夫	※岩城　本臣	
	河合　秀行			
	※小林　則夫	※森　恕	※西村　暲	
	※尾下　千明	妙中　茂樹	※田中　潤治	
	※高林　辰行	上田　博司		
大阪梅田	※秋元　延介	※飯田　正夫	小林　博隆	
	※内海閑一郎			
大阪梅田東	Ⓜ後藤　洋治			
大阪	※文箭　安雄	※羽間　平安	※羽鳥　敬彦	
	※稲畑勝太郎	※石川　正	※川島　康生	
	川越　一	岸本　忠三	※絹川　治	
	小泉　隆司	松本　鐵一	※松本　圭史	
	※森下　孝	扇谷　廸宏	薩摩　和男	
	※更家　悠介	※錢高　一善	※田代　和	
	※谷川　正	富田　勇一	山口　集	
	山岡　靖幸	※山田　一郎	※山田　隆三	
	※吉本　仁三	※吉川　邦英		
大阪東	Ⓜ安積　義夫	福家　達二	藤野　洋一	
	※林　恭造	※堀　隆	岩部　博	
	※川村　貞行	Ⓜ北村　昌幸	小高　得央	
	※小中　義博	※黒田　一	三上　教道	
	Ⓜ村田　吉弘	中川　宏一	中川　清孝	
	※中井　梅雄	※楢崎　正博	※中島　博司	
	※﨑　一男	新堂　友衛	砂原　和彌	
	高野　正康	田中　弘文	※田中　経久	

	※土井　孝夫	上原　武彦	※山下　仁孝	
大阪東淀ちゃやまち	※小澤アキ子			
大阪城東	家原　泰雄	※川中　義裕	中村　容子	
	中山　浩志	※岡　俊紀	西條　仁久	
	※世良　醸治	※新谷　裕之	※梅本久美子	
	山本　秀典	柳瀬　寛之		
大阪中之島	※福田　忠博	※堀口　利夫	※前田　隆司	
大阪大手前	※金髙　好伸	※松浦　貞男	中林　邦友	
	名和　道紀	※中村　不二	※小原　敏明	
	※大蔭　政勝	※関　謙二	多田　秀觀	
	上田　耕司			
大阪城北	※服部　貢	※濱田　智志	※廣田　敦善	
	岩田　龍三	※森長　堯熙	※中家　義明	
	※野上　恭嗣	Ⓜ新酒　武	柴　雄一	
	柴田　洋			
大阪天満橋	※岸本　良一	椹木　勇	※坂本　一民	
大阪鶴見	※林　成志	Ⓜ発　剛士	※清水　正憲	
大阪－淀川	西川　正一	※白方　誠彌	※陳　思乾	
新大阪	※岡田　孝司			
大阪本町	※中森　英夫	谷口　直人		
大阪御堂筋	※宮武　明彦	※坂田　哲男	砂川清太郎	
大阪南	※淺沼　健一	※早石　誠	※林　信幸	
	※井上　通敏	※伊井　智昭	※掛川　雅仁	
	川岸　靖雄	※木村　芳樹	※小八木規之	
	※小山　博記	※小谷　公穂	暮松　毅	
	松尾　浩一	松林　寛	※三原　幸二	
	佐々木純一	※左藤　孜	※清水　裕	
	※鈴木　慶一	谷　明	武田　太郎	
	※田中　三男	※土井　廣	※上村　豊	
	※上田　豊	※山口多賀司	米倉　彦之	
大阪難波	※原田　直己			
	※望月　英成	髙橋　誠	天本　雄二	
大阪なにわ	※濱浦紀代輝	※佐伯　崇邦		
大阪船場	※渡辺　忠之			
大阪心斎橋	※竹馬　忠雄			
大阪うつぼ	※遠藤　肇	※藤井　健蔵	※濵田多喜男	
	※橋本　逸郎	※東村　高良	小林　厚	
	※村上　正人	※奥野　秀郎	※奥山　泰弘	
	塩津　正之	※植田　庸子		
大阪阪南	※古田　鶴彦	※服部　四郎	※井上　隆智	
	※笠井　勝巳	汲田　英明	※増田　亨	
	※中谷　龍石	※乃口　忠勝	※能口　武雄	
	阪　広久	※宇田　壽彦	※和田　健	

	※米田 誠治	※吉田 英哲	※四ッ碇行雄
大阪平野	※毛利 進	大森 利治	※佐野 元英
	※須戸 弘昭	※山田 晶一	
大阪城南	※三木 敏裕	中谷 徹雄	※佐伯 爲次
	※梅崎 道夫	※渡邊 邦雄	
大阪住吉	Ⓜ原野 圭司	※小松 俊雄	
大阪天王寺	※米川 和作		
大阪東南	衛藤 吉明	※林 銑吉郎	※森脇 隆
	※中川 浩孝	※田中 敬一	※田中 研一
	冨田 栄次		
大阪西南	※深本 繁雄	藤田 和美	一尾 晋示
	※森下美恵子	※村井 史郎	西尾 智子
	及川 隆明	※大喜多克己	繁野 光一

ロータリー財団への寄付（2008年9月1日～2009年9月30日）

（Ⓜ印はマルチプル・ポールハリス・フェロー　Ⓑ印はベネファクター）

池田	真鍋 司	松尾 光明	西山 清
	Ⓜ岸上 宏司	Ⓜ北野 紀之	Ⓜ奥村 昌也
	Ⓜ山口 正之	Ⓜ山本 格	Ⓜ吉岡 崇
池田くれは	Ⓜ正岡 哲	Ⓜ新田 耕平	Ⓜ田中 隆弥
	Ⓜ新谷 秀一		
箕面	三崎 望	Ⓜ川端 崇且	Ⓜ芝野弘三郎
	Ⓜ多田 慶三	Ⓜ林 喜英	Ⓜ片山 三郎
	Ⓜ瀧瀬 尚峻		
箕面中央	山本 章	増田 俊	大塚英太郎
	Ⓜ川村 智一	Ⓜ上野 弘之	Ⓜ浦川 光雄
	Ⓑ西村 是滋		
豊中	関谷 洋子	北村 公一	Ⓜ馬場 一雄
	Ⓜ木村 正治	Ⓜ田中 正一	Ⓑ古澤 照明
豊中南	西口 定雄	天羽 康雄	水野 茂
	Ⓜ榎原 嘉之	Ⓜ北村 恭一	Ⓜ岡本 眞弘
	Ⓜ武田 矩夫	Ⓜ上田 卓也	Ⓜ山本 和市
豊中－大阪国際空港	花井 英樹	Ⓜ笹部 義平	Ⓜ田中 竹二
豊中千里	角田 眞治	清水 文雄	Ⓜ福田 みほ
茨木	三好千代子	朱 明義	戸川 通夫
	Ⓜ秋山 勤		
茨木東	東野 達雄	森 専雅	Ⓜ岡市 正規
	Ⓜ高見 孝	Ⓜ若林 三雄	Ⓜ上原 秀和
	ⓂⒷ阪上 博史		
茨木西	中小路悦子	Ⓜ角谷 真枝	Ⓜ小路 三郎
	Ⓜ山本 高司	Ⓜ赤井ムツエ	
千里	萬年 成泰	Ⓜ小谷 澄信	Ⓜ川瀬甲子雄
千里メイプル	山田 克子	下川美彌子	Ⓜ中長 伸一
	Ⓜ高尾 修	Ⓜ藤田 芳浩	Ⓜ黒川 彰夫

表　彰

■ THE FUTURE OF ROTARY IS IN YOUR HANDS ■

	Ⓜ水島　洋	Ⓜ山田　克子		
摂津	下村　三郎	Ⓜ茶橋　和夫	Ⓜ疋田誠治郎	
	Ⓜ三好　一則	Ⓜ辻井　正房		
吹田	谷　康司	宮脇　一彦	Ⓜ足立　善信	
	Ⓜ石井　博章	Ⓜ井上　義信	Ⓜ紙谷　正行	
	Ⓜ中井　健	Ⓜ光吉　聖	Ⓑ柴田　仁	
吹田江坂	Ⓜ杉本　全司	Ⓑ八橋　志夫		
吹田西	Ⓜ仲辻　章	Ⓜ藤井　清樹		
高槻	中島　好信	Ⓜ入野　敏夫	Ⓜ今堀　幸	
	Ⓜ津久田康成	Ⓜ岩井　祐造		
高槻東	Ⓜ藤田　圭吾	Ⓜ瀧井　理	Ⓑ森山　鐵男	
高槻西	Ⓜ和三弘磨呂			
大東	小林　誉典	成田　隆志	Ⓜ加藤　敏明	
	Ⓜ大川真一郎	Ⓑ田中　祥介		
大東中央	長崎　弘芳	Ⓜ市川　貴一	Ⓑ糸川千恵子	
門真	越智　貴隆	森本昭一郎	Ⓜ中塚　一郎	
交野	Ⓜ平田　至宏	Ⓜ木下　久則	Ⓑ森　光雄	
くずは	小林　正彦	三木　彰	森　賢司	
	Ⓜ藤原　和彦	Ⓜ駕田　毅	Ⓜ重田　惠年	
	Ⓑ田中太一朗			
守口	高橋　敏朗	Ⓜ横尾　定美	Ⓜ石井　賢治	
	Ⓑ中道　均			
守口イブニング	後藤　正伸	Ⓑ中道　孝治		
寝屋川	Ⓑ亀井　信昭			
四條畷	Ⓜ山口　愛彦			
東大阪	松下　一治	竹内　成介	樽本　文男	
	Ⓜ三宅　辰一	Ⓜ村岡　万功	Ⓜ富岡　成夫	
	Ⓑ坂井　孝彦	向井　伸太	Ⓜ植田　啓司	
東大阪中央	松岡　武	Ⓑ渡辺　斌		
東大阪東	大橋　秀典	Ⓜ須﨑　洋一	Ⓜ広田　甫	
	Ⓜ寺西　太一	Ⓜ常楽寺喜雄	Ⓜ島　顕侑	
	Ⓜ川口　淳三			
東大阪西	Ⓜ龍田　宇内	Ⓜ松尾　治	Ⓜ髙島　政康	
大阪柏原	笠井　靖彦	Ⓜ早川清一郎	Ⓜ壇野　隆一	
	Ⓜ石崎　昭	Ⓜ町野　勝康	Ⓑ石崎　昭	
八尾	川田　隆	宇野　泰正	Ⓜ原田　正義	
	Ⓜ平野大太郎	Ⓜ木村　義一	Ⓜ小山　悦治	
	Ⓜ中谷　武男	Ⓜ小川　寛	Ⓜ正野　憲	
	Ⓜ高田　吉治	Ⓜ寺坂　哲之	Ⓜ山田　寿三	
	Ⓜ吉成　敏行	Ⓜ菅野　茂人	Ⓜ高井　榮彌	
	Ⓜ山本　義治			
八尾中央	Ⓜ小倉　郁夫	Ⓜ中井　敬和	Ⓑ武田　誠二	
八尾東	山田　哲男	Ⓜ楠瀬　允教	Ⓜ森田　時男	
	Ⓑ吉川日出子			

表彰

■ THE FUTURE OF ROTARY IS IN YOUR HANDS ■

大阪中央	森脇　寛	Ⓜ村上憲一郎	Ⓜ麦谷　実
	Ⓜ播磨　政明	Ⓜ益田　照夫	Ⓜ田中　久雄
	Ⓜ辻　幸雄		
大阪堂島	Ⓜ川本　幹治		
大阪北	橋本　崇	兵頭　正信	岩堀　雅彦
	前田　順一	山澤　俱和	Ⓜ荒井敬一郎
	Ⓜ古市　實	Ⓜ橋口文四郎	Ⓜ黒田　恭年
	Ⓜ宮田　宏章	Ⓜ森　輝彦	Ⓜ西村　脩
	Ⓜ樽谷　清孝	Ⓜ宇賀　良太	Ⓜ山本　潤
	ⓂⒷ和中　裕		
大阪北梅田	青山　快玄	Ⓜ中神　秀明	Ⓜ秀平　吉朗
	Ⓜ細田喜代司	Ⓜ神田章太郎	Ⓜ木下正二郎
	Ⓜ岸本健之亮	Ⓜ白倉　孝雄	Ⓜ高石　英二
	Ⓜ山田　崇雄	Ⓜ安冨　國詞	Ⓑ出口　敏朗
大阪西	古賀　伸一	西村真一郎	吉川　悦正
	林　邦彦	Ⓑ原田太七郎	
大阪大淀	Ⓑ加登　隆三	Ⓜ岡本　政和	Ⓑ遠越　英行
	Ⓑ篠原　良洋	Ⓑ浅井　清彦	
大阪リバーサイド	Ⓜ島田　誠二	Ⓜ井上　隆晴	Ⓜ小出　寶一
大阪西北	Ⓜ吉田　育弘	Ⓜ古市　仁	Ⓜ三村　恵造
大阪そねざき	久米川良子	庄田寿美子	寺内俊太郎
	那須　育子	山野　拓也	Ⓜ嶋村美津子
	Ⓜ首藤　忠正	Ⓜ柳田　恒明	Ⓑ山野　拓也
大阪梅田	Ⓑ鈴木　達郎		
大阪梅田東	岡村　幸男	Ⓜ小湊　收	Ⓑ後藤　洋治
大阪	扇谷　迪宏	羽鳥　敬彦	岩波　清久
	山岡　靖幸	塩谷　章	Ⓜ山田　隆三
	Ⓜ谷川　正	Ⓜ大坪　清	Ⓜ嘉納　秀一
	Ⓜ吉川　秀隆	Ⓜ上野　昌也	Ⓜ羽間　平安
	Ⓑ能村光太郎		
大阪東	石木　章悟	中川　清孝	黒田　知純
	Ⓜ小中　義博	Ⓜ丹羽　一郎	Ⓜ北村　昌幸
	Ⓜ西村　貞一	Ⓑ藤野　洋一	吉永　深
大阪東淀ちゃやまち	Ⓜ佐田　博之		
大阪城東	中村　容子	西條　仁久	家原　泰雄
	山本　秀典	Ⓑ谷岡　正夫	
大阪中之島	Ⓜ北村　譲	Ⓑ安達　昌弘	
大阪大手前	Ⓜ三木　元昭	Ⓜ佐々木　宏	
大阪城北	坂口　正雄	寺崎　正也	
大阪天満橋	樋木　勇	Ⓜ奥　崇	Ⓜ鍬田　充生
	ⓂⒷ南川　和茂	Ⓑ石田　道夫	
大阪鶴見	Ⓜ発　剛士	Ⓑ小山　義之	
大阪ー淀川	西川　正一	楠　研二	Ⓜ高地　健
	Ⓑ白方　誠彌		

表彰

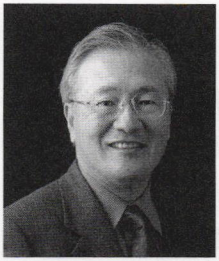
■ THE FUTURE OF ROTARY IS IN YOUR HANDS ■

新大阪	浜　博英	Ⓜ吉田　正則	Ⓜ飯原　啓吾
	Ⓜ花原　昭弘		
大阪フレンド	奥野冨美子		
大阪本町	Ⓜ今岡　真義	Ⓜ首藤　隆平	
大阪御堂筋	岩﨑　利晴	脇　隆俊	Ⓜ岩津　陽介
	Ⓜ近藤　貞彦	Ⓑ森　真二	Ⓑ宮武　明彦
大阪南	安田　暎胤	Ⓜ井上　通敏	Ⓜ掛川　雅仁
	Ⓜ髙木　慶一	Ⓜ武田　太郎	Ⓜ細川　益男
	Ⓜ上村　豊	Ⓜ相田　襄治	Ⓜ草島　一
	Ⓜ三原　幸二	Ⓜ永江　溥	Ⓜ鈴木　慶一
	Ⓜ寺崎　泰彦	Ⓜ塚本　邦彦	Ⓜ横尾　国治
	Ⓜ横山順治郎	Ⓑ近藤　浩司	
大阪難波	石川　益三	天本　雄二	井上　満昭
	上山　元昭	久保　幸一	徐　正萊
	西原　芳博	Ⓜ本多　純一	Ⓜ入江　実
	Ⓑ樫畑　寛治		
大阪なにわ	田中　洋	Ⓜ新子　茂生	Ⓜ辻　壽
	Ⓑ河野　博巳		
大阪南西	Ⓜ Ⓑ中丸　義昭		
大阪船場	Ⓜ樋口　一夫	Ⓜ杉浦　敬久	Ⓜ岩本　浩平
	Ⓜ鈴木　肇	Ⓑドメニコ・カンタトーレ	Ⓑ沖　真一郎
大阪心斎橋	松田　隆光	境　紀世治	Ⓜ平岩　武雄
	Ⓜ神島喜與一	Ⓑ竹馬　忠雄	
大阪うつぼ	土井　靖士	市村　孔	岩根和加子
	塩津　正之	Ⓜ遠藤　肇	Ⓜ川橋　豊
	Ⓜ奥山　泰弘		
大阪阪南	Ⓑ和田　健		
大阪平野	Ⓜ三野　久光	Ⓜ毛利　進	Ⓑ柿野　雅一
	Ⓑ平井　敬子		
大阪イブニング	Ⓜ西野　博子	Ⓜ三埜　好	
大阪城南	Ⓜ岡倉　三郎	Ⓜ三木　敏裕	Ⓜ梅崎　道夫
	Ⓜ渡邊　邦雄	Ⓑ岡部　泰鑑	
大阪咲洲	Ⓜ本多　至成	Ⓜ山本　誠	
大阪住之江	Ⓜ前田　春樹		
大阪東南	Ⓑ杉浦　勝昭		
大阪西南	河村美恵子	Ⓜ藤原　剛	Ⓜ深本　繁雄
	Ⓜ古里　龍一	Ⓜ西村　淳晨	Ⓜ小川　嘉誉
	Ⓜ庄司　信一	Ⓜ Ⓑ髙谷　晋介	

出席クラブ

■ THE FUTURE OF ROTARY IS IN YOUR HANDS ■

池田
池田くれは
箕面
箕面中央
豊中
豊中南
豊中ー大阪国際空港
豊中千里
茨木
茨木東
茨木西
千里
千里メイプル
摂津
吹田
吹田江坂
吹田西
高槻
高槻東
高槻西
大東
大東中央
枚方
くずは
門真
交野
香里園
守口
守口イブニング
寝屋川
四条畷
東大阪
東大阪中央
東大阪東
東大阪みどり
東大阪西
大阪柏原
大阪ネクスト
八尾
八尾中央
八尾東
大阪中央
大阪堂島
大阪北
大阪北梅田
大阪リバーサイド
大阪西
大阪大淀
大阪西北
大阪そねざき
大阪梅田
大阪梅田東
大阪ユニバーサルシティー
大阪
大阪東
大阪東淀ちゃやまち
大阪城東
大阪中之島
大阪大手前
大阪城北
大阪天満橋
大阪鶴見
大阪ー淀川
新大阪
大阪フレンド
大阪本町
大阪御堂筋
大阪南
大阪難波
大阪なにわ
大阪南西
大阪船場
大阪心斎橋
大阪うつぼ
大阪阿倍野
大阪阪南
大阪平野
大阪イブニング
大阪城南
大阪咲洲
大阪住之江
大阪住吉
大阪天王寺
大阪東南
大阪西南



「資本主義はなぜ自壊したのか 「日本」再生への提言」

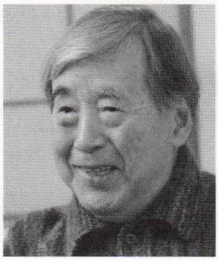
中谷　巌
三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社 理事長
多摩大学教授・ルネッサンスセンター長

略　歴

1942年大阪に生まれる。1965年一橋大学経済学部卒業後、日産自動車株式会社に入社。
1969年よりハーバード大学大学院に留学。1973年ハーバード大学経済学博士（Ph.D）。
ハーバード大学で教鞭をとった後、1984年大阪大学教授、1991年一橋大学教授（～99年）を経て、2001年多摩大学学長。
2008年より多摩大学教授・ルネッサンスセンター長。
1999年ソニー株式会社取締役（～05年）、2000年三和総合研究所（現三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社）理事長。
2003年ソニー株式会社取締役会議長（～05年）。
現在、アスクル株式会社、株式会社スカパーJSATホールディングス、株式会社WDI取締役。
1993年細川内閣首相諮問機関「経済改革研究会」委員、1998年小渕内閣首相諮問機関「経済戦略会議」議長代理を務めた。
2001年よりグローバル企業の次世代を担う40歳代経営幹部に対し、歴史、哲学、宗教、文明論などの本格的リベラルアーツ教育を施すべく、『40歳代CEO育成講座』を多摩大学に開講した。
2004年オーストラリア国立大学より名誉法学博士号授与さる。
2005年一橋大学名誉教授。
2008年多摩大学名誉学長。

主要著書

『資本主義はなぜ自壊したのか～「日本」再生への提言』
（2008年12月集英社インターナショナル）
『入門 マクロ経済学（第5版）』（2007年日本評論社）
『痛快！経済学』（1999年集英社インターナショナル）



「危機における決断 ～戦国武将に学ぶ～」

津本　陽
作家　本名　津本寅吉（つもと とらよし）

略　歴

1929（昭和4）年3月23日、和歌山市生まれ。
東北大学法学部卒。剣道三段。抜刀道五段。
13年間のサラリーマン生活を経験。
1966年同人雑誌「バイキング」に参加。同年、「丘の家」で直木賞候補となる。
1978年、文明開化の時代の波濤の中で滅びてゆく奇襲の古式捕鯨を書いた「深重の海」（新潮社）で第79回直木賞を受賞。
1995年、「夢のまた夢」（講談社・全四巻）で第29回吉川英治文学賞受賞。
1997年、紫綬褒章を受章。
2003年旭日小綬章受章。
2005年菊池寛賞受賞。

主な著作

「明治撃剣会」、「柳生兵庫助」、「下天は夢か」、「大わらんじの男」、「椿と花水木」、「異形の将軍―田中角栄の生涯」、「巨眼の男　西郷隆盛」、「弥陀の橋は」、「名をこぞ惜しめ」、「覇王の夢」、「武士道」、近著「商人龍馬」など

「勝者の思考法」

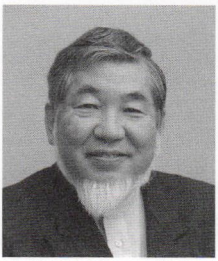
二宮　清純
スポーツジャーナリスト
株式会社スポーツコミュニケーションズ代表取締役

略　歴

1960年、愛媛県八幡浜市生まれ。
スポーツ紙や流通紙の記者を経てフリーのスポーツジャーナリストとして独立。オリンピック、サッカーW杯、メジャーリーグ、ボクシング世界戦など国内外で幅広い取材活動を展開。
東北楽天ゴールデンイーグルス経営評議委員。日本サッカーミュージアムアドバイザリーボード委員。
テレビのスポーツニュースや報道番組のコメンテーター、講演活動と幅広く活動中。
HP　http://www.ninomiyasports.com/sc/
携帯サイト 二宮清純.com　http://ninomiyaseijun.com

主な著書

「スポーツ名勝負物語」(講談社現代新書)、「最強のプロ野球論」(講談社現代新書)、「勝者の組織改革」(PHP新書)、「勝者の思考法」(PHP新書)など著書多数。最新著書は、「プロ野球の一流たち」(講談社現代新書)



「笑いの処方箋
～笑いと長寿の科学」

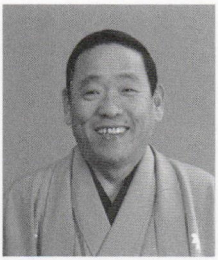
昇　幹夫

略　歴

1947年 鹿児島生まれ。九州大学医学部卒業後、麻酔科、産婦人科の専門医として82年より 大阪在住。
高校卒業30周年 同期会で200人のうち8人の死（４人は医師）という事実にショックを受け、平成11年に年間1000名の出産を取り扱う病院を退職。 生誕半世紀を振り返り、50代は過労死寸前の働き方をあらためることにした。
現在、大阪市で産婦人科診療もしながら、「日本笑い学会」副会長(「笑いと健康」の部門を担当)として 笑いの医学的効用を研究。前向きな楽しい極楽トンボの生き方が、高齢化社会をダイヤモンドエイジにする 長生きの秘訣と説き、現在は「元気で長生き研究所」所長として 全国を講演活動中の自称『健康法師』。

著　書

「笑いは心と脳の処方せん」（リヨン社）、「60歳からの華齢な生き方」（保健同人社）、「笑顔がクスリ」（保健同人社）「笑って長生き　笑いと長寿の健康科学」（大月書店）、「笑いと食と健康と」（芽ばえ社）、「過労死が頭をよぎったら読む本」（河出書房新社）ほか多数



「落語で笑って健康長寿」

六代目　笑福亭松喬

本　名
高田敏信、昭和26年生、兵庫県出身、大阪市天王寺区在住

笑福亭松喬師匠は、古典落語に力を注ぐ上方落語の中堅で早くからその力量を注目されていた実力派。派手さはないが重厚味あふれる芸風、じっくり聴かせるタイプの噺家である。早くから、故六代目笑福亭松鶴師匠より「笑福亭の噺を一番うまいこと受け継ぐ」と認められていた話も有名である。
平成８年度「文化芸術祭優秀賞」を受賞、平成１９年度「文化庁芸術祭大賞」を受賞。東西通じて落語の上手さ実力は証明されている。落語以外の趣味も多彩で海釣り、鮎釣り、料理、絵、陶芸、写真など幅広い。特に絵と写真はアマチュアの域を出る腕前。

【弟　子】
笑福亭三喬・笑福亭遊喬・笑福亭生喬
笑福亭喬楽・笑福亭右喬・笑福亭風喬

【持ちネタ】
「らくだ」「一人酒盛り」「禁酒関所」「ざこ八」
「天王寺参り」「帯久」「三十石船」「花筏」
「百年目」「住吉駕籠」「崇徳院」「首提灯」
「尻餅」「寄合酒」他90席

【賞】
昭和58年　第12回上方お笑い大賞銀賞受賞
平成元年　大阪市第6回咲くやこの花賞受賞
平成元年　大阪府、府民劇場奨励賞受賞
平成 8年　文化庁芸術祭（優秀賞）受賞
平成19年　文化庁芸術祭（大賞）受賞（大衆芸能部門）

イルカ・アコースティックライブ

プロフィール

東京生まれ。女子美術大学に在学中からフォークグループを結成、シュリークスを経て74年 ソロデビュー。

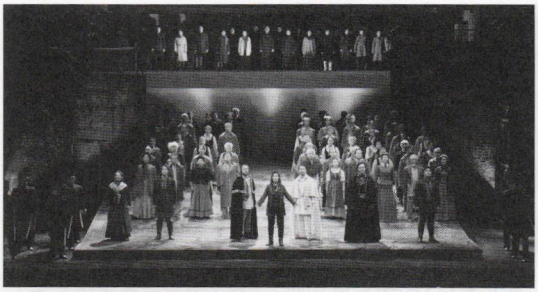
翌年の75年『なごり雪』が大ヒットしシンガーとしての地位を確立する。

78年長男“冬馬”を出産、2年間の休業ののち再び活動を始める。

コンサート活動を中心に毎年全国ツアーを続けている。

又、絵本でも『ちいさな空』(全4巻)と『真冬の天使』を出版のほか、エッセイなどもあり、母親であるイルカはそれら作品を通じて、「私達は、皆この地球という大きな生き物に住む、細胞同志である」というメッセージを世代を超えて、沢山の人々へ伝えている。

2004年7月28日、IUCN国際自然保護連合、初代親善大使に任命された。



関西二期会　「想い出の映画音楽」

プロフィール

関西二期会は、1964年に声楽芸術を追究する有志の集まりとして結成され、以来45年に亙る着実な活動の結果、現在550名を超す会員を擁する西日本最大の声楽家集団となっています。

現在、その活動はアルカイックホールを拠点とする年３回のオペラ公演、いずみホールを拠点とする年６回の企画演奏会、学校公演をはじめ会員の多彩な活動に応えるマネージメント業務、オペラ研修所によるオペラ歌手養成活動の４点を柱としています。中でも社会的な注目度の高いオペラ公演に関しては、2000年、数々の受賞に輝いた「パルジファル」に続き、「ルチア」「天守物語」「こうもり」と充実した舞台を作り上げた後、2003年には創立40周年記念公演として、永年の念願であった「ばらの騎士」をケルン市立歌劇場との共同制作により上演しました。

2005年には「タンホイザー」を16年ぶりに再演、「タンホイザー」は、文化庁国際交流支援事業として韓国ソウルでも公演を行いました。続いて2006年には関西では邦人初の上演となった「ノルマ」、４回目の再演で初の原語上演を行った「魔笛」で、演奏成果のみならず、会としての組織力、団結力に関しても高い評価を受けました。

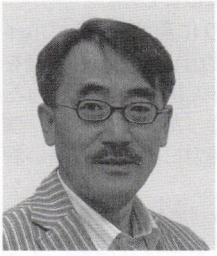
他方、平成13年度より始まった文化庁の「本物の舞台芸術体験事業」（旧、芸術文化ふれあい教室）による学校公演は、すでに東北から九州まで194校に及び、生徒たちとの感動的な触れ合いを通じ、あらためて音楽の力と演奏の原点を、一同心に刻み込んでいます。　また、同じく文化庁「本物の舞台芸術体験事業（旧、青少年芸術劇場、芸術体験事業）[公文協公演]では、平成10、11年に「愛の妙薬」、平成16、17、18年は「椿姫」で全国の青少年を中心に、オペラの魅力を体験してもらっています。

関西からの文化発信の重要性が声高に提唱される今、私たちは関西二期会の存在意義を再確認し、今後とも真摯な芸術活動に邁進するつもりです。

相愛大学 ストリング オーケストラ

相愛オーケストラは1956年に創設、50余年の歴史を有しています。世界的指揮者、小澤征爾らを育て「サイトウ・キネン・オーケストラ」にその名をとどめる名教育者、故斎藤秀雄教授の薫陶を受け、現在は尾高忠明、円光寺雅彦の諸氏の指揮・指導のもと、ザ・シンフォニーホール及びいずみホールでの年間２回の定期演奏会を開催。またこれまでに国内10数ヵ所、ヨーロッパ（ドイツ、ポーランド、イタリア）にて演奏旅行を行い、いずれも好評を博しました。

メンバーとなる管弦打楽器の学生は入学と同時に相愛オーケストラに在籍し、フル編成の管弦楽、ウィンドオーケストラ、弦楽オーケストラなどに所属して研鑽を積み、広くその成果を発表します。このたびのストリングオーケストラは弦楽器を専攻する学生のセレクトメンバー、および教員によって組まれています。



米山奨学生 学友ホームカミング報告

金 守基（Kim SooKi）氏

建国大学校 動物生命科學大學,副教授

1993年3月大韓民国・建国大学校大学院修士課程修了

米山奨学生：1989年4月～1990年3月
大阪大学大学院
医学・微生物生理学

カウンセラー：大谷　透（大阪西南RC）他1名

在りし日のご活躍を偲び謹んでご冥福をお祈り申し上げます
2008年9月1日～2009年9月30日

榛木　登司雄	大阪東南	2008年 9月 6日	70歳
髙橋　充宏	大阪梅田	2008年 9月 8日	55歳
火伏　義純	東大阪	2008年 9月19日	72歳
味岡　實	東大阪みどり	2008年 9月20日	71歳
松本　良諄	大阪東	2008年10月29日	90歳
国里　宏一郎	茨木東	2008年10月30日	75歳
三好　三郎丸	大阪天満橋	2008年11月 7日	80歳
長野　純二	箕面中央	2008年11月19日	77歳
井原　眞一	大阪中央	2008年12月10日	58歳
楠神　壽	守口	2008年12月13日	86歳
平澤　久夫	大阪北梅田	2008年12月28日	81歳
粉川　憲史	吹田	2008年12月29日	58歳
大畑　齊	東大阪中央	2009年 1月18日	70歳
小松　弘人	大阪城東	2009年 1月22日	70歳
辰野　元彦	大阪東	2009年 1月24日	62歳
神田　充男	大阪城北	2009年 1月24日	83歳
堀川　明	箕面中央	2009年 2月 7日	86歳
須山　知行	守口	2009年 2月17日	92歳
山本　雅之	大阪船場	2009年 3月16日	58歳
奈須　光興	東大阪東	2009年 3月20日	76歳
藤澤　省三	大阪城南	2009年 3月24日	81歳
葛城　健二	大阪南西	2009年 3月30日	75歳
高橋　亜紀央	大阪中央	2009年 4月 5日	67歳
桑田　圭司	大阪堂島	2009年 4月 5日	72歳
泉岡　久夫	大阪城北	2009年 4月 6日	84歳
藤田　義人	大阪中央	2009年 4月19日	87歳
鎌田　武信	大阪	2009年 5月 2日	75歳
河佐　浩	大阪東淀ちゃやまち	2009年 5月 9日	69歳
竹村　明	大阪中央	2009年 6月 8日	78歳
下地　常博	大阪城東	2009年 6月 9日	73歳
木村　哲郎	大阪北	2009年 6月23日	78歳
岩﨑　熙毅	千里	2009年 7月27日	86歳
井上　忠信	大東	2009年 7月30日	76歳
吉村　健	大阪西	2009年 8月 8日	98歳
野入　邦彦	池田くれは	2009年 8月18日	70歳
北浦　信行	高槻東	2009年 8月27日	72歳
芝野　博文	大阪西	2009年 9月 4日	69歳

大会役員

■ THE FUTURE OF ROTARY IS IN YOUR HANDS ■

ガバナー	大谷　透
大会委員長	丹羽　健二
大会副委員長	品川　潔
大会幹事	木村　雅彦
大会副幹事	清水　高士
大会SAA	笠井　文雄
大会副SAA	繁野　光一
大会会計	髙澤　俊也
地区代表幹事	四宮　孝郎
地区副代表幹事	上田　直樹
ホストクラブ会長	藤本　和茂
大会アドバイザー	廣瀬　勘一郎

大会委員会

■ THE FUTURE OF ROTARY IS IN YOUR HANDS ■

信任状委員会

委員長	岩田　宙造PG	（大阪南）
委　員	山本　博史	（大阪南）
	矢野　嚴	（大阪大淀）
	三木　優	（大阪イブニング）

決議委員会

委員長	宮田　宏章PG	（大阪北）
委　員	松本　進也	（大阪北）
	川上　善司	（大阪平野）
	坂本　一民	（大阪天満橋）
	安田　嘉雄	（東大阪）

選挙委員会

委員長	神崎　茂PG	（大阪西）
委　員	畑田　豊	（大阪城南）
	中西　洋介	（大阪西）
	横尾　泰治	（大阪西）

表彰委員会

委員長	新谷　秀一PG	（池田くれは）
委　員	森　茂寛	（池田くれは）
	新田　耕平	（池田くれは）
	北野　紀之	（池田）

大会実行委員会

■ THE FUTURE OF ROTARY IS IN YOUR HANDS ■

大会委員長	丹羽　健二
大会副委員長	品川　　潔
大会幹事	木村　雅彦
大会副幹事	清水　高士
大会SAA	笠井　文雄
大会副SAA	繁野　光一
大会会計	髙澤　俊也
地区代表幹事	四宮　孝郎
地区副代表幹事	上田　直樹
ホストクラブ会長	藤本　和茂
大会アドバイザー	廣瀬勘一郎

プログラム委員会

委員長	村井　史郎		
副委員長	大川　展功		
委員	藤井　禧進	井上　良昭	
	弥谷佐兵衛	小田　眞弘	

登録受付委員会

委員長	阿部　恭三		
副委員長	梅本　禎親	中西　正純	
委員	庄司　信一	山本　守昭	無量井與吉
	横井　英朗	亀井　築美	西村　敏治
	西村　淳晨	秋目　哲郎	藤田　和美
	贄田　淳子		

晩餐会家族のつどい委員会

委員長	山口　一儀		
副委員長	青木　達也	及川　隆明	
委員	水谷　　肇	村山　廣甫	西村　孔邦
	髙澤冨士子	石田　　秀	中山登美子
	八木　洋子	津田　良樹	

分科会委員会

委員長	増田　康次		
副委員長	荻原美津子	田中　徳彦	
委員	平田　勝久	露口　佳彦	池見　敏幸
	野崎　弘毅	佐野　吉延	甲斐　孝則
	田邉　和宏	髙谷　晋介	

大会実行委員会

■ THE FUTURE OF ROTARY IS IN YOUR HANDS ■

会場委員会

委員長	吹田　康雄			
副委員長	松崎　勝司	坂田　大明	島野　秀行	
委員	田中　康貴	深本　繁雄	石見　隆夫	
	西尾　智子	葉田いつの	油井　　滋	
	太田　敏一	山﨑　辰男	深田　紹雄	
	八崎　純一			

接待委員会

委員長	古里　龍一		
副委員長	河村美恵子		
委員	田中　穣二	長谷川純二	毛利　哲三
	濱岡　正典	森下美恵子	

記録広報委員会

委員長	増田　國次		
副委員長	池田　　煇		
委員	山本　　章	神戸　鐵夫	大喜多克己

表彰委員会

委員長	海堀　常夫		
副委員長	一尾　晋示		
委員	藤原　　剛	志方　邦弘	佐々木　実

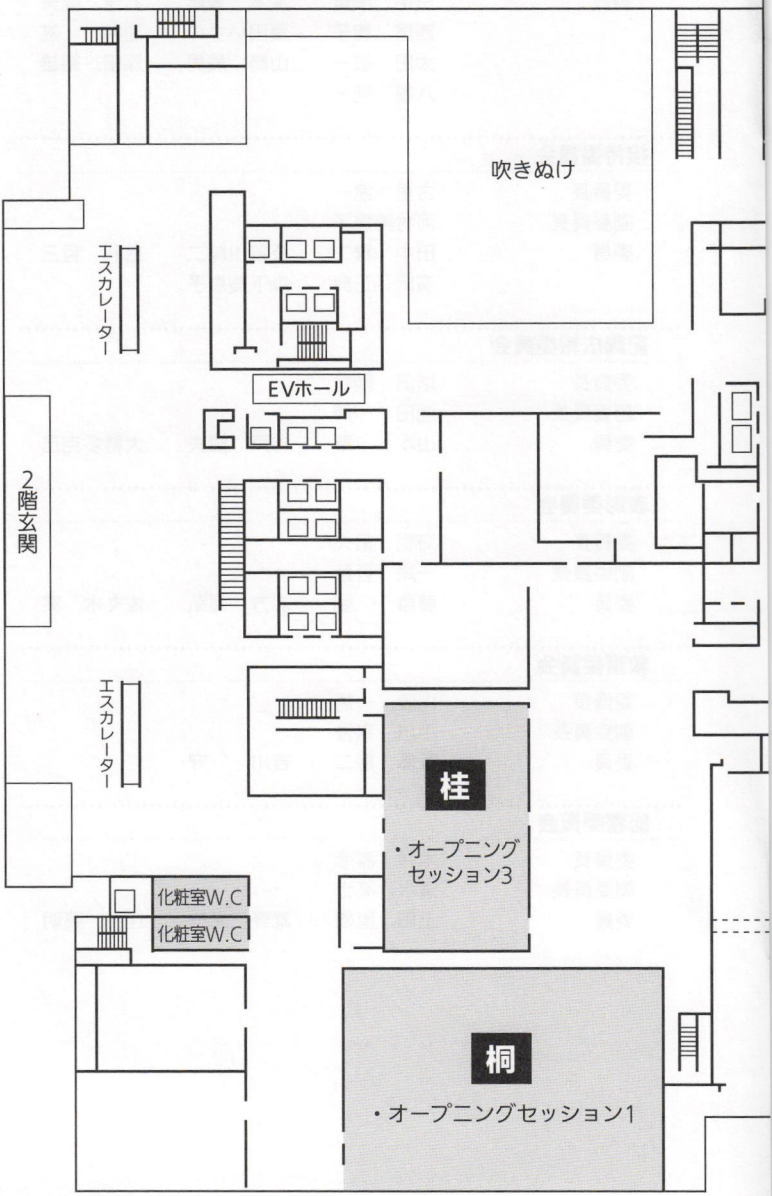
救護委員会

委員長	内藤　一馬		
副委員長	小川　嘉誉		
委員	菅澤　龍二	吉川　　守	

総務委員会

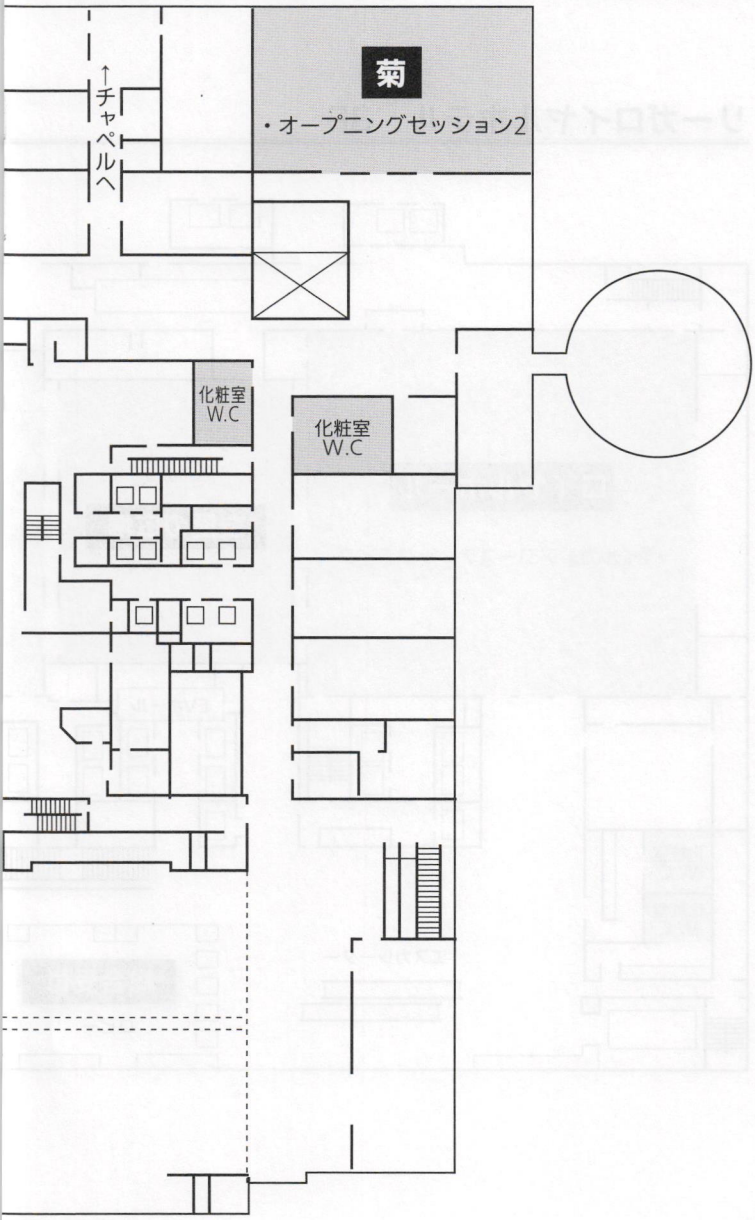
委員長	木村　雅彦			
副委員長	清水　高士			
委員	上田　直樹	繁野　光一	辻　　英明	

リーガロイヤルホテル　2F

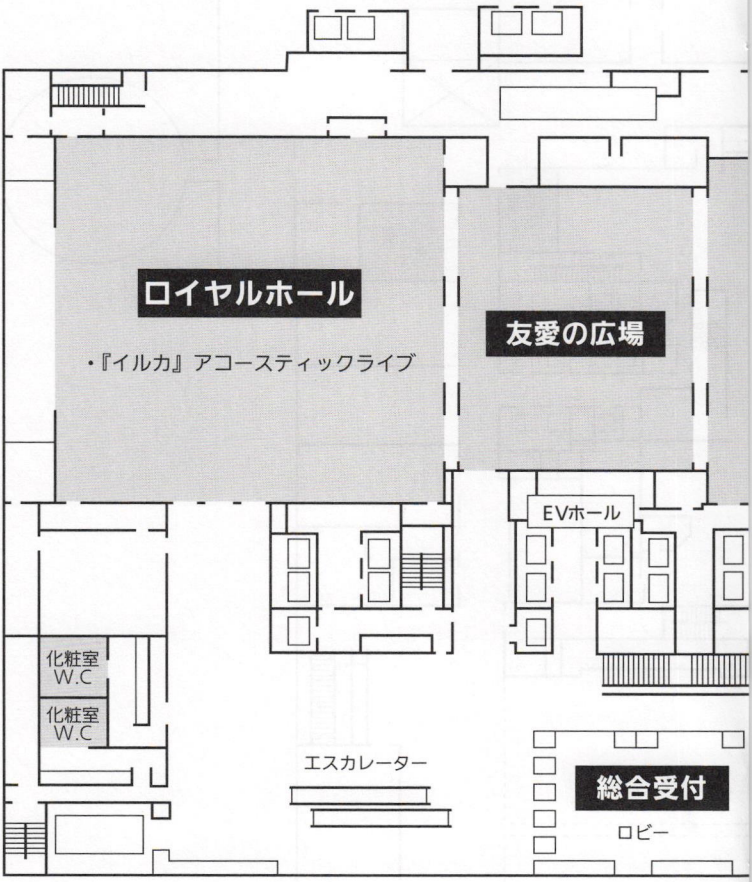


会場案内図

■ THE FUTURE OF ROTARY IS IN YOUR HANDS ■

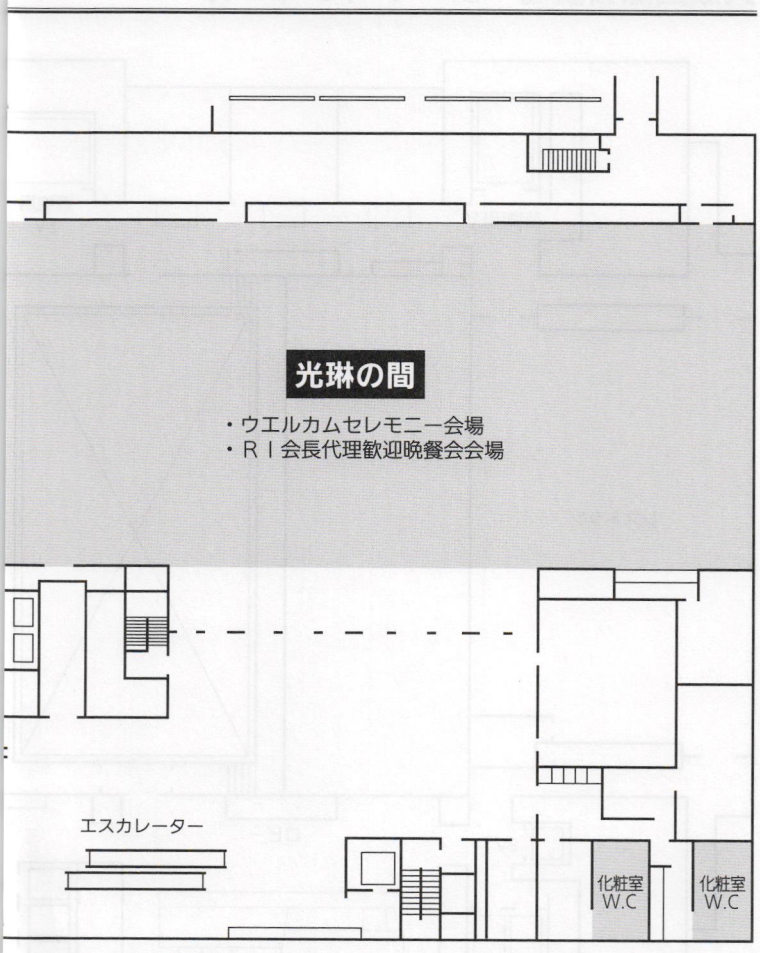


リーガロイヤルホテル　3F

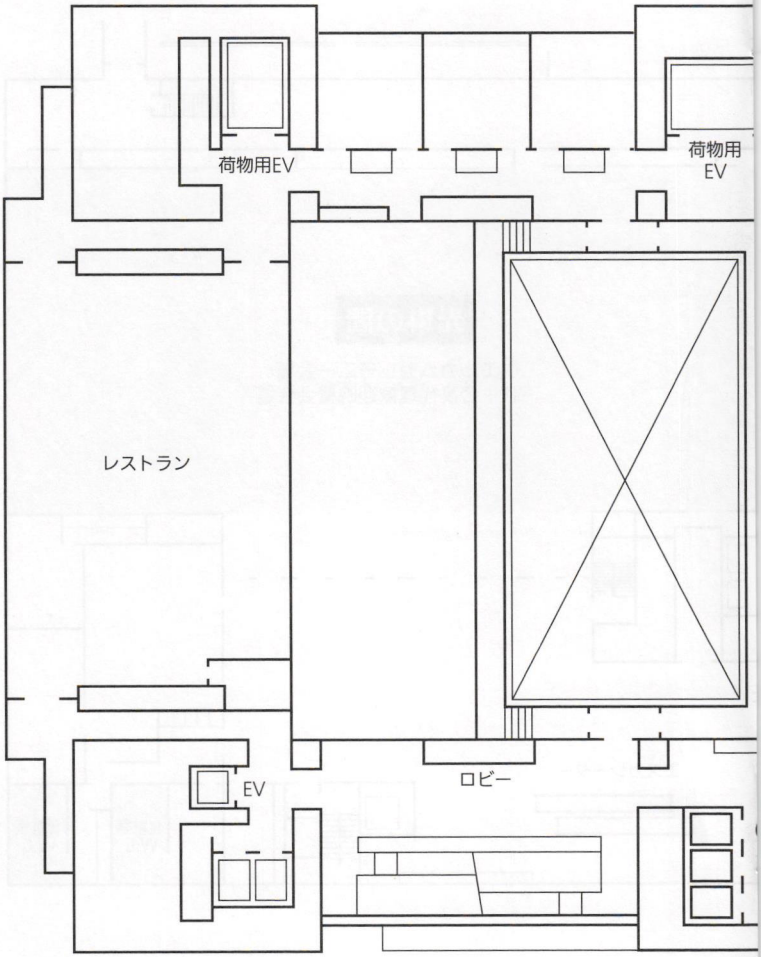


会場案内図

■ THE FUTURE OF ROTARY IS IN YOUR HANDS ■

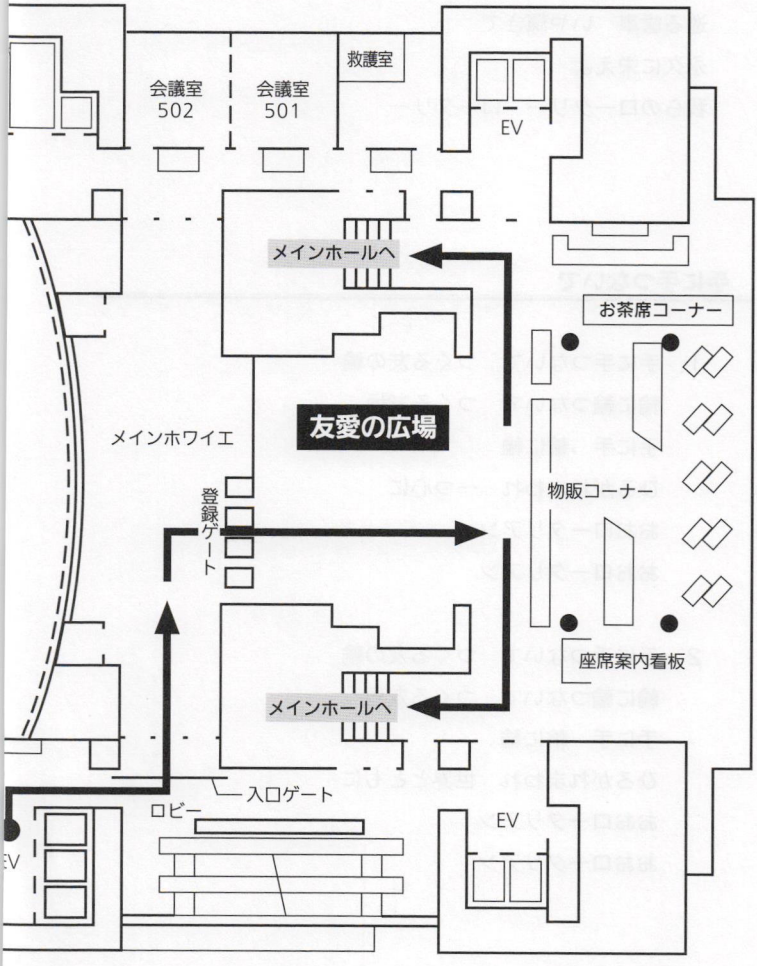


大阪国際会議場　5F　メインホール



会場案内図

■ THE FUTURE OF ROTARY IS IN YOUR HANDS ■



奉仕の理想

奉仕の理想に　集いし友よ
御国に捧げん　我らの生業
望むは世界の　久遠の平和
巡る歯車　いや輝きて
永久に栄えよ
我らのロータリー　ロータリー

手に手つないで

1．手に手つないで　つくる友の輪
輪に輪つないで　つくる友垣
手に手　輪に輪
ひろがれまわれ　一つ心に
おおロータリアン
おおロータリアン

2．手に手つないで　つくる友の輪
輪に輪つないで　つくる友垣
手に手　輪に輪
ひろがれまわれ　世界とともに
おおロータリアン
おおロータリアン

地区大会事務局（大阪西南ロータリークラブ内）
〒530-0005
大阪市北区中之島5-3-68 リーガロイヤルホテル416号
TEL ： 06-6443-2819／FAX: 06-6443-1441
メールアドレス:jimukyoku@osaka-southwest-rc.org

■決議第6号

国際ロータリー2009－10年度国際大会への参加を推進する件

本年度の国際大会は2010年6月20日より4日間、カナダ国モントリオール市にて開催されます。当地区のロータリアンおよび家族の国際大会への参加を推進することを決議致します。

■決議第7号

次年度地区大会開催に関する件

国際ロータリー第2660地区2010-11年度の地区大会は、八尾ロータリークラブをホストクラブとし、2010年10月29日・30日大阪市において開催することを決議致します。

■決議第8号

本大会のホストクラブ並びに協力団体に対する感謝の件

国際ロータリー第2660地区2009-10年度の地区大会が地区内外から多数のロータリアンとその家族の参加のもと、見事な運営により素晴らしい地区大会となり成果を収められました。大会に尽力頂きましたホストクラブの大阪西南ロータリークラブ実行委員会 丹羽健二委員長はじめ実行委員会の皆様、会員並びにご家族、更には諸団体の皆様の献身的な奉仕と協力に深甚なる謝意を表することを決議致します。

RI第2660地区
2009－2010年度地区大会
大会決議案

2010年2月27日(土)

大会決議案

■決議第1号

国際ロータリー会長代理 ビチャイ・ラタクル氏に対する感謝の件

国際ロータリー会長代理ビチャイ・ラタクル氏は国際ロータリー会長ジョン・ケニー氏の代理として公私ご多忙の中、タイ国バンコク市より本大会にご臨席賜り、「The Future Of Rotary Is In Your Hands ～ロータリーの未来はあなたの手の中に」のRIテーマを推進するために、参加者全員へ豊富な情報と格調高い感銘を受けるメッセージを頂きましたことは、このうえない幸せであります。よって本大会は国際ロータリー会長代理ビチャイ・ラタクル氏に対し、深甚なる謝意を表すことを決議致します。

■決議第2号

国際ロータリー第2660地区直前ガバナー横山守雄氏に対する感謝の件

直前ガバナー横山守雄氏は、国際ロータリーのテーマ「夢をかたちに」のもと「他への思いやりの心、他への助け合いの心」というロータリーの心を尊び、奉仕の理想を広められました。又CLP・DLPのクラブ改革、地区改革をより一層推進され、卓越したリーダーシップを発揮されましたことに対して、深甚なる感謝の念を捧げることを決議致します。

■決議第3号

2008－09年度の収支決算（監査報告付）を承認する件

本大会は国際ロータリー第2660地区2008-09年度の収支決算（監査報告付）を承認することを決議致します。

■決議第4号

国際ロータリー理事エレクト近藤雅臣氏を支援する件

国際ロータリー理事エレクト近藤雅臣氏は、2010-11年度より2年間大変ご多忙の中、日本人理事として国際ロータリーの諸問題解決の為ご尽力されます。当地区より国際ロータリー理事が輩出されますことは、地区ロータリアン全員にとっても名誉なことであり、今後のご活躍に対し地区をあげて支援することを決議致します。

■決議第5号

ロータリー研究会開催を支援する件

2010－11年度、ロータリー研究会が2010年11月26日・27日の2日間にわたり、大阪国際会議場にて開催されますが、内外より多数のRI元・現ならびに次期役員をはじめとするロータリアンが集うこの会合が成功裏に開かれるよう、地区を挙げて支援することを決議致します。

RI第2660地区
2009－2010年度地区大会
大会決議案

2010年2月27日(土)

大会決議案

■決議第1号

国際ロータリー会長代理 ビチャイ・ラタクル氏に対する感謝の件

国際ロータリー会長代理ビチャイ・ラタクル氏は国際ロータリー会長ジョン・ケニー氏の代理として公私ご多忙の中、タイ国バンコク市より本大会にご臨席賜り、「The Future Of Rotary Is In Your Hands ～ロータリーの未来はあなたの手の中に」のRIテーマを推進するために、参加者全員へ豊富な情報と格調高い感銘を受けるメッセージを頂きましたことは、このうえない幸せであります。よって本大会は国際ロータリー会長代理ビチャイ・ラタクル氏に対し、深甚なる謝意を表すことを決議致します。

■決議第2号

国際ロータリー第2660地区直前ガバナー横山守雄氏に対する感謝の件

直前ガバナー横山守雄氏は、国際ロータリーのテーマ「夢をかたちに」のもと「他への思いやりの心、他への助け合いの心」というロータリーの心を尊び、奉仕の理想を広められました。又CLP・DLPのクラブ改革、地区改革をより一層推進され、卓越したリーダーシップを発揮されましたことに対して、深甚なる感謝の念を捧げることを決議致します。

■決議第3号

2008－09年度の収支決算（監査報告付）を承認する件

本大会は国際ロータリー第2660地区2008-09年度の収支決算（監査報告付）を承認することを決議致します。

■決議第4号

国際ロータリー理事エレクト近藤雅臣氏を支援する件

国際ロータリー理事エレクト近藤雅臣氏は、2010-11年度より2年間大変ご多忙の中、日本人理事として国際ロータリーの諸問題解決の為ご尽力されます。当地区より国際ロータリー理事が輩出されますことは、地区ロータリアン全員にとっても名誉なことであり、今後のご活躍に対し地区をあげて支援することを決議致します。

■決議第5号

ロータリー研究会開催を支援する件

2010－11年度、ロータリー研究会が2010年11月26日・27日の2日間にわたり、大阪国際会議場にて開催されますが、内外より多数のRI元・現ならびに次期役員をはじめとするロータリアンが集うこの会合が成功裏に開かれるよう、地区を挙げて支援することを決議致します。

■決議第6号

国際ロータリー2009－10年度国際大会への参加を推進する件

本年度の国際大会は2010年6月20日より4日間、カナダ国モントリオール市にて開催されます。当地区のロータリアンおよび家族の国際大会への参加を推進することを決議致します。

■決議第7号

次年度地区大会開催に関する件

国際ロータリー第2660地区2010-11年度の地区大会は、八尾ロータリークラブをホストクラブとし、2010年10月29日・30日大阪市において開催することを決議致します。

■決議第8号

本大会のホストクラブ並びに協力団体に対する感謝の件

国際ロータリー第2660地区2009-10年度の地区大会が地区内外から多数のロータリアンとその家族の参加のもと、見事な運営により素晴らしい地区大会となり成果を収められました。大会に尽力頂きましたホストクラブの大阪西南ロータリークラブ実行委員会 丹羽健二委員長はじめ実行委員会の皆様、会員並びにご家族、更には諸団体の皆様の献身的な奉仕と協力に深甚なる謝意を表することを決議致します。